

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-76)、  
廃棄物管理施設(51)、MOX燃料加工施設(2-39))」

2. 日時：令和5年7月20日(木) 15時25分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任  
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安  
全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係  
員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

燃料製造事業部 燃料製造建設所 許認可業務課長(副部長) 兼 再処理事業  
部副部長(設工認) 他5名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年7月14  
日の提出資料に基づき、構造設計等を説明する上での申請対象設備の分類  
等の方針について確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・構造設計等を説明する上での申請対象設備の分類については、各設備が有する安全機能を踏まえて網羅的に整理し、構造設計等を説明する上で合わせて説明する設備の考え方も、再処理施設とMOX施設で共用する設備の扱いも含めて整理する。
- ・設計基準対象施設と重大事故等対処施設について、各設備の構造設計、評価項目等を踏まえた上で、合わせて説明すべき事項とそれぞれ説明すべき事項を整理する。
- ・耐震評価設備の分類については、説明する設備の抜け漏れをなくすこと及び重複感のない資料構成とする観点で、分類の考え方を整理する。

## 6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

## 7. その他

提出資料

なし

## 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000120.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000121.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000122.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000123.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html)
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000124.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html)
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年

2月28日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000242.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html)

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000243.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html)

- ・ 令和5年7月14日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	向こう開始しました。
0:00:02	規制庁横山です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
0:00:07	本日のヒアリングは、再処理施設の設計製分類の設定等について、7月14日提出の資料をもとにヒアリングを行うものになります。
0:00:17	規制庁は出席者は本庁からタジリ、
0:00:20	オオハシ、フジワラ、大賀ハバサキ。
0:00:24	キシノ。
0:00:26	オノヨコヤマ。
0:00:28	ウェブからコサクタケダカミデスヤマグチとなります。
0:00:33	それでは日本原燃から出席の紹介と説明をお願いします。
0:00:40	はい。日本原燃6事務局中浜でございます。
0:00:44	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:48	スペアリングチームより、イシハラ、
0:00:51	ノモト、
0:00:52	イシグロタカヤ、あとサポーターといたしまして、取りまとめ課長でございます許認可業務課より、セガワシミズ
0:01:01	で院長参加してございます。
0:01:04	事務局といたしまして、再処理の事務局へ参加させていただいてございます。
0:01:10	それでは先ほどご説明ありました、再処理施設の設計説明分類の設定等について、こちらの資料について、事実確認をお願いいたします。
0:01:20	それでは説明を開始させていただきます。室長の鍛冶です。資料説明始める前なんですけど、どういった中で説明しようとしてるかまず先に確認してよろしいですか。
0:01:34	はい。乳井のイシハラでございますはい。14日に出させていただいた資料を細かく説明するというよりは、ここでまず認識、そのあと引き続き整理をして、こういう部分は、
0:01:49	こういう考え方に見直したいとかですねこの部分は記載、だったり整理の仕方を若干まだ悩んでいるけども、こういう整理をしていきたいとかというポイントで、
0:02:00	説明をさせていただこうかなと思っていると、あとは次、20ページ、20ページは中身はないかな、19ページまでと21ページ以降は1回区切ってということ考えてました。はい。

0:02:15	はい。規制庁佐治です今説明されたように読み上げるといらないので資料に書かれてるやつも事前にある程度読んでるので、追加情報として何か説明することがあればその点中心に説明いただければと思います。
0:02:29	20 ページって言われましたかねと言われましたけど、とりあえず 6 ページぐらいまで一度区切って説明いただければと思います。
0:02:39	はい、荻野石田でございますはい、承知いたしました。
0:02:43	はい。それでは、7 月 14 日に提出をさせていただきました、再処理施設の設計説明文の設定等についてということで、説明をさせていただきます。
0:02:56	本件の、前回の進め方冷やでもご指摘いただきました 3 ページに増額の流れを書いておりますこれと、今後の進め方で行っている、
0:03:10	最初イデの設計説明文の考え方の整理等あと重大事故が十時 17 との関係と、
0:03:18	ということの整理も、この資料を出した時点では十分できていませんでしたのでそこもについての考え方をまず整理を説明させていただきます。
0:03:29	はい。本経営個別イヤーで設定をさせていただいてます。それは最初の設計説明分類結構、大枠の項目でもありますし、
0:03:40	個別具体的話を、順次、整理の結果も含めて説明をさせていただきたいということで、お話をさせていただいてます。
0:03:49	そこに、重大事故の関係も整理を進めなきゃということで合わせて 3 ページ示させていただいてますが、特に右下の 8 月緑と書いてある重大事故のテンプレートの構成の整理これ十時 17 そのものの内容になりますので、
0:04:05	ここは今後の進め方の中で、大枠の整理方針を説明するものと、十時 17 として説明することということとをしっかりと分けて
0:04:16	本日提出する今後の進め方の中で、どういう考え方でやるのかということがお示しを明日、説明をさせていただこうと思ってました。あくまで、やりたいことは整理の方針と、実際の具体的話をしっかり分けて、
0:04:33	どこで何を説明するのかは仕切りをして、説明を提示させていただきたいと思ってます。
0:04:41	4 ページ、
0:04:45	ございますが 4 ページに設計設備の設定の考え方を書いています

0:04:51	大きくはこの考え方なんですけど一部ですねすみません関連にオカミス消して、4ページの次にですね本当は重大事故の考え方を入れなきゃいけないんですけど、フローだけが今載ってます。
0:05:03	重大事故の考え方は以前今後の説明、今後の進め方冷やでご説明した内容等あまり変わりませんが、その考え方に基づいて整理をさせていただいているということでございます。
0:05:18	はい。
0:05:19	経済の方は、考え方としてはまずう、設計重大事故含めてですかね、まず変更点ということに着目をして整理をさせていただこうということで、
0:05:30	多く分類をした上で個別の設定をしていくという形で考えてございます。
0:05:37	阿藤D側でいきますと、DB側って言い方がいいのかどうかあれですけど、5ページですね、5ページで書いてある文章の通り外的事象内的事象耐震上記以外、
0:05:51	分類をした上で、さらに新規制基準の追加要求以外のその他変更みたいなものですね。
0:05:56	を含めて分類大きく分けながら、さらにそこからブレークしていくという形にしています。
0:06:04	さらに5ページでいきますと、グレーのハッチングをしているもの。
0:06:08	これは、ここの中に入ると言う言いながらも他の何か他の分類の中であわせて説明することが、
0:06:19	適切ではないかと考えてほかのところに、病院としてやりますという整理をしています。
0:06:26	例えばですが内的事象でいう、屋外の建屋については、考えなきゃいけないことは溢水の中の屋外水ですねとか、いろんな項目があるんですが機器配管も同じでございますそういったものは、
0:06:41	建物の設計を一連の流れとしてクローズして説明をした方がいいんじゃないかと、いうことを考えて、外的の防護対象等の屋外建屋と、
0:06:53	いったところに合わせて説明をしていく、いくのはどうかなということで考えた整理の結果でございます。
0:07:00	また5ページ下側にあります、上記分類が大きい群銀、
0:07:07	新規制基準の追加項目の中で、通信とか勤怠みたいなものは、
0:07:13	DBとSAと両方要求がありますので今、DBSA合わせてその設備の設計全体を説明するという観点で質疑側に預けて、
0:07:25	整理ができないかということで鋭意考えていたことでございます。
0:07:32	はい。

0:07:38	そうですね。あとは、
0:07:40	セガワ 6 ページにありますけども、6 ページのSA側も、外的内的に合う分類した上でそれを屋外屋内環境条件とかの考慮の違いで屋外屋内に分けると、
0:07:53	さらに、構造設計等の説明のし、設計法との関係で、建屋機器配管に分けていくと。
0:08:02	建屋については、先ほどの話と、DBと同じように、その設計を苦労させるという意味でどこかに合わせて説明した方が説明としては黒、
0:08:13	効率的ではないかと思われるものはジョイントしてやっていくということを考えながら、今、設計説明分類の設定を考えているということでございます。
0:08:25	はい。5、6 ページまでの説明としては以上でございます。
0:08:33	規制庁横山です。それでは規制庁側からここまでの説明について確認ありましたらお願いします。
0:08:40	規制庁の谷です。まず認識合わせも込みでなんですけど、3 ページのところで今後の進め方の話あるんですけど、ここに関しては今日別途の費用があつて明日進め方については議論をするっていうことでよかったですかね。
0:08:55	はい。日本原燃板谷でございます。はい。そういうことでございますはい。
0:08:59	はい。規制庁田尻です。そういった点であれば 4 ページ以降という形になるんですけど 4 ページ長々と文章書いてあるんですけどその結果が 5 ページ 6 ページという形でフローにまとまっていてで、
0:09:11	まだ説明この先にはなってますけど 7 ページ以降に、五、六ページで整理した設計分類ごとにどういった項目っていうのがあると思うんですけど、結局 5 ページ 6 ページの整理が正しくないとならば 7 ページから 19 ページまでとかつてのはあまり意味がないものだと思ってるので五、六ページ中心にまずは状況を確認させていただければと思います。
0:09:30	後まず 5 ページなんですけど、
0:09:33	上の方のなんかで行かせていただいて、まず新基準要求でっていう形で最初に関しては新基準要求でって前から話されていてっていうところだと思んですけど、
0:09:43	ここで一番最初は追加設計のところでの外的事象と始まったときになんですけど、そこから対策設備防護対象等々分かれてたんですけど、例えば対策設備であるならば、竜巻のネットと防護板、

0:09:56	というところだけに焦点当てて書かれてるところなんですけど、ここってというのは、その他のものを、対策設備という中に何まで入れてるかっていう整理にもよるかもしれないんですけど、
0:10:07	1. 建屋っていう声等、建屋の中のものももうっていう意味でやるのは建屋も入りますし、評価対象とかいうトレイの部分とかもあるんですけど、対策設備防護対象っていうのでそれぞれのところにどういったものを入れてるかっていうのを補足いただけますか。
0:10:28	はい。二本木の石原でございますはい。おっしゃっていただいたように、
0:10:37	対策設備は、書いている文字の通りの分類二つがぶら下がってます。おっしゃっていただいたように、他の外部衝撃で、
0:10:47	対策設備と銘打ってなくても、
0:10:52	防護設計の役割を担っている人がいます。それを今、屋外の建屋だったり屋外の機器配管の中に入れてあります。何が入っているかということになります、
0:11:09	どこだ。
0:11:15	コア。
0:11:16	例えばですが、外部火災とかでいわゆる槽とか、遮熱板みたいなものは、屋外の機器配管の中に含めていますし、
0:11:29	あと竜巻定例、
0:11:34	と、
0:11:35	うん構造。
0:11:38	配置設計も含めたいろんな防護対策の説明をするという設計も含めて、屋外建屋の中に入れて説明をする。
0:11:48	合同評価みたいな気圧差みたいなものも含めた評価も、建屋の中でやっていくということで整理をしています。
0:11:55	また
0:11:59	ホリノとか、
0:12:00	はい。
0:12:04	いいんじゃないか。
0:12:07	はい。全体的に入っているものはそういうものはトダテ屋外の建屋だったり機器配管の中に含めて整理をしているということでございます。はい。
0:12:18	所長の田尻です。今日、各議会責任者に関して、多々事象あると思うんですけどそれぞれでどう考えてるかっていうところ結局後で漏れてるとよくないのでっていうところもコピーなんですけど、



0:12:31	今竜巻に関しては防護対策が三つに抱えてるんでまだばっかりいいところでちょっと建屋どうするかっていうところに関しては、多分防護対象の頭のところで読むんですかね建屋って、
0:12:42	はい、二本木西田でございますはい、そうでございますはい。
0:12:45	規制庁谷です。全くそこが適切か置いといて、そこに入れてる形になっていて、で、
0:12:51	柘植火山とかを考えたとき、先ほど大1人の話をされたんですけど、そこも建屋になるんですか。
0:12:59	はい。日本イシダでございます外気取り入れの
0:13:05	気圧差とかは、
0:13:09	でも設備がオク、屋内の飛田屋内の機器側ですね、そこもちゃんと仕分けをしてかないと駄目ですね。はい。
0:13:17	気圧差評価みたいなものをしなきゃいけないものとばい煙とかの侵入防止みたいな地域としての設計を説明する場合は、屋内の中に入れてます。
0:13:29	が外敵の屋内入ってございます。
0:13:33	はい。支店長谷です今話があったように、例えば購買品だったら蛭田の水回りとかの話になってくるのでそういったものを、今の話だと防護対象棟の中で、その中で細分化されながら入れてるという雰囲気はしたんですけど、
0:13:47	そういった点が多分まだはつきりしない状態でいくと、結局どこに何がいるのっていうのがわかりづらくなるかなと思っています。
0:13:54	今とりあえず、それぞれの事情について正しい正しくないは別にどっちに入れてるのってなので確認していきたいんですけど。
0:14:01	今、
0:14:03	竜巻コガ火砕物という形で来てて外部火災に関してはさっきの話だと、防護対象のところで建屋だけ言われたような気がするんですけど、でもめっちゃ
0:14:14	依拠屋外機器も含めて防護対象棟の方で入れてるんですかね。
0:14:20	はい。日本原燃佐渡はい。おっしゃっていただいている通りでございます。屋外防護対象頭の中に、それぞれ建屋機器で必要な対策の話を入れているということでございます。
0:14:33	はい。規制庁田尻です。で、ちょっと自傷他のものもっていう意味なんですけど

0:14:39	少しちょっと規模が小さくなっていくかもしれないんですけども落第であるとか生物的事象とかそういったものもあるとは思んですけどそういったものはどう読むんですかね。
0:14:50	はい。三野イシダでございますはい。落雷に関しては、直接的には屋外の建屋だったり北ってそれぞれに対して必要な設計がありますので屋外の建屋屋外の
0:15:08	機器配管ですね。
0:15:10	これモリタニコイケの方、設定がくらい。
0:15:14	だよね。
0:15:15	見えておりますが、ネットが5番特にネットですね、関係するヒライ設備みたいなのはネット側で説明をするということで整理をしますそこも、どこが何が入ってるかは区分けをして明示する必要があるという認識でございます。はい。
0:15:33	はい、規制庁田尻です。今落雷に関してはヒライイシ面で言われましたけど、アイソレーターとか保安器の話とかもありますし、結局のところ外的事象っていうふうにそっくり言ってるんですけどその中に何があるの。いや漏れなく抽出したのっていうのが確認するなりしづらい状況になってるかなというふうに思っています。
0:15:52	結局対策設備というか僕対象と与党と呼ぶかっていうところは最後決める問題もあるかと思うんですけど、どう整理してどちらにどういったものを入れてるのかっていうところ認識合わせたから見ていかないと、
0:16:05	要は今現在の中でも何か多少のぶつけながら言われるけれども多分そういうところがあってという気がするんですけど、どういう考え方でどこに何を入れるっていうのは、整理がされてるんですかね要は外的事象、一色について、ちゃんとそれぞれについて見た上でこういう項目に今分けていってると思えばいいですかね。
0:16:25	はい、日本イシダでございますはい。やり方が乱暴かもしれませんが、少なくともこの最終形の分類学に必要なものが全部入るよねという確認はしております。
0:16:41	ただ先ほどは冒頭私が何ぼかなと言ったのは、対策設備ってのは対策設備として銘打ってるやつだけをまず出して、そう銘打ってないものは全部防護対象棟の中に入れるという、整理をまずやった上で、
0:16:55	抜け漏れがないよねっていう確認をしているので、その分、最初の分類の仕方が、確かにちょっと乱暴かなという気はしてますはい。

0:17:03	はい。規制庁田尻です。多分そうやられてるんだらうなとは思いつつなんですけど、結局のところ最後分類した上でそれぞれについて構造設計見ていかなければいけないところになってるので、
0:17:15	長い間形にとらわれ過ぎて、どちらにっていうのが整理しきれてないと後々困ることになるかなというふうに思ってます。
0:17:22	そういった意味でいうと、今僕対象棟のところ例えばオク場に関していうと建屋と機器配管っていうふうになってるんですけど、結局これっていうのは、機能を踏まえてこの二つでいいとかそういう整理をしてるっていうことでいいんですかね機器配管っていうやつに何まで入ってるかっていうところもあるんですけど、冷却塔とかもここなんですかね。
0:17:42	はい、日本インダでございますはい。冷却塔とか機器配管の中に入れて整理してます。はい。
0:17:49	そういう意味でいくと、建物構築物、機器配管で分けてちゃんと耐震も含めていろんな条文での整理との関係で、どこに入るかっていうのが明確になるように、
0:18:02	名前のつけ方も含めてですね、考える必要があると思いますはい。
0:18:08	はい。規制庁田井です。今おっしゃられたように、三つ目のところに耐震評価設備っていうこいつがいいか後で話しますけどこいつの中だともっと違う分類されたりはするところなので、
0:18:18	機能を踏まえた上でウエダの適前分類することが出ようかなというふうに思いますのでその点を意識いただければと思います。
0:18:25	で、次屋内の方なんですけど、先ほど外部取り入れとかは多分こっちで読むんだと思うんですけど屋内の中には分類はないんですかね。
0:18:39	はい。日本原燃石田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだと思っはいますが、今建屋、屋内に対して、機器配管の塊だということであまり分類することまでは、
0:18:55	考えてなかったっていうのが現状でございますはい。
0:18:59	はい。規制庁田尻です。大きくこの訪れた機器配管っていうふうにいえるのは間違いはないと思ってるんですけど、今日オクなものに関して、後々何を評価しなければいけないのって言ったときに、その括りだけでよ、屋内設備っていうふうの一つの括りだけ用意しとけば後の整理ができるのかっていうところも意識してやっておかなければいけないと思っいて、
0:19:19	外部事象っていう意味でいうと、メインところに関しては巻き取り部分とかが多いかなというふうに思うんですけど、さっき言った落雷とかの部

	分つていうとあれどっちかつつと電気系の話に引っかかるしとかつていうので、どこまで細分化して示すかというところはあると思うんですけど。
0:19:35	中に、衛藤。
0:19:37	屋外で、建屋、機器配管で分けたのっていうところにも通ずると思うんですけど、分ける必要があるのかそれとも1括りで説明することで後々困ることはないのかつていうところも意識してやっておかないと、
0:19:48	結局最初にせっかくフローを整理したのに、後々それだけだと使えないからといってどんどんいじることにもなりかねないと思うので、後々の部分を意識した上で作っていただくことが必要なと思うんですけどそのあたりって大丈夫そうですか、そうですか。
0:20:01	はい。与儀ニシダでございます。はい。おっしゃった、
0:20:07	おっしゃっていただいている通りだと思いますはい。何中に何が入ってるかという時も、どういった分類の設備が
0:20:17	中に入っていてかつどういう説明をしなきゃいけないのかと。
0:20:20	構造設計なのか配置設計なのかも含めてですね、設計の説明内容つていうのを徹底しながら、
0:20:31	外敵屋内だけでいいのかその中の中の分類をした上でさらにその中で同じようなものをまとめて、累計した上で説明するというのも、7対を表すとは言わないですけどちょっと分類したことの意味が、
0:20:46	後々含めてわかりやすくなるということもあるかなと思いますそこも含めて、整理をさせていただければと思います。
0:20:54	林院長谷ですよろしく願いいたします。江藤。
0:20:58	自分でばっか言っても仕方ないんで、外敵までで、他の方あればお願いします。
0:21:07	まず、
0:21:09	この5ページ6ページで、設計基準と一斉つていうのにまずはおつきく分かれてはいるものの、今のお話をこれまで聞いていると、これの分はSAの方で合わせてとか、
0:21:22	そういうふう結局合わせて説明してきますというふうにされている部分が多いところを見ると、
0:21:28	この5ページ目、5ページ目のところの、左はじを設計基準とかにするのではなくて、両方を含めた整理にした方が、
0:21:41	いいんじゃないかなというふうな認識もしているんですけど、例えば防護対象棟でのところに一声設備が入ってきて、

0:21:49	ていうふうにしていけば
0:21:52	6 ページのところでは許可を踏まえた整理っていうのをもう一度されていて、整理はされてきていると思っております。それをこの中に入れ込んでいくと、両方が一気に、
0:22:01	整理できていくんじゃないのかなというふうに思ったんですけどいかがでしょうか。
0:22:11	はい。日本原燃石田でございます。はい。おっしゃっていただいている趣旨は十分私も考えながら理解をしているつもりでございます。
0:22:22	なかなかそこまで行き着かないというところでしておっしゃっていただいている内容からすると、
0:22:29	確かに防護対象を見ると、
0:22:33	目的内的それぞれSAでも考えなきゃいけないと、それに対してどういう設計を示すかというのは例えば配置設計ってのは全く同じで、
0:22:43	対象物が、向けに衛星単独のやつもあれば経路のやつもいるということで、全体その対象物に対する設計として考慮すべき事項を、
0:22:54	網羅的に関係性も含めて説明しようと思うとおっしゃっていただけるような形にするのが、良いのかなというふうに思いますそういったことも意識しながら、
0:23:06	整理を進めさせていただければと思います。はい。
0:23:10	規制庁の藤原です。はい。先ほど言葉にもあったと思うんですけど、SAの方は、衛藤外的事象起因と内的事象起因ということで、上の方の階層でそういったことを分けてそこから、
0:23:24	オクがよくないというふうにされてますけど、この衛藤防護対象棟の中でのオクがよくないところに、逆に中で、外的内的っていうのをきちんと整理していけば、
0:23:36	抜け漏れなくSAの設備が入ってくるのかなというふうに認識してますので、そういった点、今、多分その途上なので、一旦はすべてを変えてみる。
0:23:48	ということはされていてただ、結局はここって合わせていけるよねとか、あと、
0:23:53	レベル感を少し変えるだけだよねみたいなところが、おそらくこの後、整理がきちんと、
0:23:59	できていけば、綺麗に収まって、ほぼ来るのかなと思っておりますのでその点、理解していただいて、検討を進めていただければと思います。
0:24:09	よろしくお願いします。

0:24:12	はい。日本原燃塩谷でございます。はい。
0:24:17	何度も同じ説明をしないようにということこの整理をする上での年頭の考え方ってのもありますし、教えていただいてありがとうございます。東條というかまずは1回テーブルに全部上げようと。
0:24:31	上げた上でどこどこがジョイントできるのかその方が効率的なものなのかということ、設計として説明する内容を踏まえながら、
0:24:41	病院としていくということを考えていいというのは、思っている通りでございますので、検討を整理を進めたいと思いますはい。
0:24:55	はい。社長と次です。少し関連するのでついたので、飛来物防護ネットとかのところ、あと溢水対策とか火災防護のところコミュニティ振って、
0:25:05	今のフジワラからの指摘の整理をすれば勝手に解決するような気持ちですけどこの※1を振る対象って、なぜこの三つとかに限定した考え方ありますか。
0:25:16	はい。日本原燃石田でございます。はい。まず、葛西はちょっと悩んだんですけど、エントリーをするときに、Dの対象物を、
0:25:32	何ていうんすかね。SLも必要な要件に入れると、SA単独で物を起こすというよりも、DBで使ってるものがSAの要件がかぶさるみたいなものを、
0:25:44	整理をしたかったなということで※1打ちました。
0:25:49	当然言い方っていうのも、タイミングを変えれば評価が一緒みたいなものもありますいろんな場面で一緒になるものはあるんですけど、
0:25:59	まずはAとDでエントリーしてるものがSAでも同じ対象物を
0:26:07	要求としてカウントしないといけないみたいなものですね、明示したかったなということで※1を打ってます。これも何をというのとどういフェーズのものを対象にするかは引き続き整理が必要だという認識でございます。はい。
0:26:23	はい、規制庁タジリス、設計左端が設計基準じゃけ狭くみたいな話になれば解決するからいいっちゃいいんですけど、さっきの話だと例えば防護対象のところの外気取り入れのフィルターの話とかも多分そこで読んだりするやつも別にSAだって連続するような話SNが機能阻止するからっていうの違うのかも申しないですけど。
0:26:43	例えば耐震のところ1.2Ssっていう意味だと、今言った規模は違うけどってのは多分理屈一緒だったりとかいろいろあつたりすると思うので、

	まとめて整理すれば解決っていうところなんでこれ以上深掘りをしないですけど、
0:26:55	何か限定しすぎて対象抜けてないかっていうことにならないようにだけは気をつけていただければと思います。
0:27:03	はい。日本原燃石田でございますはい。承知いたしましたはい考え方も含めて整理をしていければと思ってます。
0:27:12	一応今、整理もう途中で出してしまっているのももともとは 21 ページと 22 ページの関係での整理だったりとかも含めて、
0:27:25	この五名だったりジョイントの仕方なりを考えていければなというふうには思ってたので引き続き検討を進めますはい。
0:27:34	はい。規制庁館です。22 ページとかちょっと突っ込みどころとかがあるのでまたちょっと触れたいと思うんで今ちょっと流させていただきます、
0:27:42	藤。
0:27:43	ちょっとそのまま大的な話アノcommitteeところで溢水火災も増えたんで内的な話も少し入らせていただければと思うんですけど。
0:27:50	この外的と理屈は一緒なんですけど内部事象っていう意味でいうと、溢水火災とあと内部発生飛散物とかも理屈上は入ると思うんですけどそこっていうのは、
0:28:00	そもそも対策じゃない、防護対象で呼んでたりするんですかね。
0:28:04	はい、日本イシダでございますはい。防護対象側で呼んでますこれも設計の中身を認識した上でこうおっしゃってるところありますけど、どちらかという、
0:28:15	発生させない方の対策になっているので防護対象棟側で呼んでいるということでございますはい。
0:28:22	はい。規制庁谷です。結局中に何入ってんのっていうのはっきりさせていけば解決するかなというふうには思うんですけど、台風事象内部事象っていうのは抽出はしっかり許可のタイミングからしてきてる話なので、そういったものが漏れなくちゃんとできてるんですよっていうところを示していただければいいかなというふうに思います。
0:28:39	あと、こちらすみませんちょっと今の発生防止に係るという意味で少しだけ確認しておきたいんですけど、ちょっとすみません今回細かくかぶりたくはないんですけど、火災のところで、パネル難燃化の対象となるGBっていうのは、今回出されてるんですけど、
0:28:53	こいつは対策設備なんですか。

0:29:00	はい、日本インダでございますはい。午後対象でもいいかなと思ながらも、発生防止対策という意味で書いちゃいましたけどここまだ悩んでるところでした。はい。
0:29:11	とはいえアンリユウとしての防護対象には含められないので、何らか、入っているこういうものが必要だということ認識しながらどこで分類して示すかということかと思ってました。
0:29:25	はい。規制庁田尻です。火災の発生防止入れるとどこをどっちまでっていうのがいろいろ出てくる気はするので、まだ整理と量ということなんで整理はされるんだと思うんですけど、
0:29:35	結局、間で落ちこないでくださいねってところが一番重要なのでその点は意識していただければと思います。
0:29:42	あと、すいませんナリタ検証という意味で、一斉の絡みを少し確認させていたきたいんですけど。
0:29:48	実際のこの対策設備という中に入っているのは積とかまでですかねそれとも1水源に係る対策とかもこの中ですかね。
0:29:59	はい、日本原燃清でございます。対策設備に入っているのは、堰とか防水扉後金しゃべん等々の対策として
0:30:10	何だ、
0:30:11	基本設計部署第2条に登場する人物です。第1章が出てくる水源から除外する設備は、今防護対象棟の中に、これもかなり無理くりですけど、入れているのが状況でございますはい。
0:30:24	規制庁谷です。
0:30:27	とりあえず機能で分けての整理をした上で、最終的に構造としての分類とかを考えた方が多分綺麗にはなると思っていけば若干無理くりでっていうふうな話もされたと思うんですけど。
0:30:37	1000円減らしますよっていうのが対策じゃないんですけどっていう話になる等、あれ何なのよっていう感じもしてきちゃうところがあるので、
0:30:46	結局そういう時の位置付けですね一章2章の整備っていうのは2章としてしっかり対策設備で立ててるものってのはわかりやすいところであるんですけど、それ以外の対策に分類されるものっていうのは当然要るものだと思うのでそういうところは共通認識を持ちながら整理いただいた方がいいかなと思うんですけどそのあたり大丈夫ですか。
0:31:02	大丈夫。はい。日本原燃伊勢でございます。はい。これはまさしく昨日の竜巻の議論とも局長だと思ってます衣装がdと設計上の考慮を謳っているものを、これは対策設備と銘打ってなくても何らか、



0:31:16	急な設計上の考慮があるわけで、それをどういうところに示しますかっていうのと対策設備との住み分けをどうするのか、すみ分けするのが本当にいいのか合わせて説明した方がいいのか、その辺は、
0:31:28	対策設備と銘打ってるものと、設計上の何ていうんすかね。
0:31:36	因果関係というか紐づきコラムの関係にある場合は、同じ分類の中で説明をした方が、設計としては説明がしやすいのかなと思いますし、
0:31:49	全く全く因果関係がないってのもですけどある種、1施設バラバラの前提条件になっているものは、個別設定をして説明するっていう方法もあるのかなということで考えてましたそこも含めて全体整理をしていければと思ってます。以上です。
0:32:07	はい。規制庁鳥居です。それぞれのものなのかも含めて整理していただく必要があるかなというふうに思ってるんでよろしく願いいたします。
0:32:15	内的関連で僕が話しも仕方ないんで何関連で他の方あればお願いします。
0:32:24	山口です。私のやっぱり質薬品関係でちょっと確認したいんですけども、まず今話上がった溢水研から除外する設備っていうことで書かれてる内容には、
0:32:38	地震起因でなくて想定破損の規模縮小のための補強とかそういったものを一緒に合わせて水源除外設備の説明とあわせて整理するっていう感じでよろしいでしょうか。
0:32:52	はい。宮城ニシダでございます。ご質問プラス答えはイエスということになります。はい。
0:32:59	はい。わかりました資料のページとかでも、私が読めなかつたりもするので、全然関係ないようにどこに入ってるかっていうのがわかるように整理していただければと。
0:33:11	思います。
0:33:13	続けてなんですけども、
0:33:16	整理していただければと思います。
0:33:20	合ってる。
0:33:22	一方、設計説明すべきこととしての関連で確認したいんですけど、屋外で発生する溢水に関してなんですけど、屋外での溢水は基本的には建屋内への流入防止とか、
0:33:33	あと、雨水が機能組織ナカセリ低いとかあと保護構造を有するとかそういう説明になる者たちだと思ってるのでそれは防護対象側の、

0:33:45	設計として説明されるのかなと思うんですけども、他何か屋外の溢水現イチケンとして何か設計説明するべき事項とかって何かあったりしますでしょうか。
0:34:01	はい。与儀の石田でございます。
0:34:05	これも1セガワの整理の結果を踏まえてだとは思ってます。何らか1制限としての想定の中に、ある種条件をカワせないといけないと。
0:34:18	いう場合はその設計を説明しないといけないと思ってるので、それは何だか、どこかで説明しないといけないと思ってる現状あるものを漏らしてみても、
0:34:29	建物に入ってきませんよね、機器機能喪失しませんよね屋外の機器はみみたいなことをやるのであれば、何らか新たに設計を説明するというよりは、今のグレーハッチングして、外的と一緒に合わせてやりまますと言っている。
0:34:45	屋外の建屋だったり気肺癌の中で説明ができるのかなというふうに思っていました。
0:34:55	はい。規制庁山口です。
0:34:58	現状の整理がしました他に水源として何か説明すべき事項があればそういう漏れないように整理していただければと思います。
0:35:09	あと、生後に1点なんですけど、水痘薬品の関係で、
0:35:16	今対策設備の方で溢水対策設備と薬品、一緒に含むってことで書かれてて、薬品の方、役員と溢水で兼用する対策設備はない。
0:35:29	いうのをこれもちょっと今後確認は必要だと思うんですけどそういう話は聞いていて、
0:35:35	やっぱりその薬品としては薬品特有の対し、
0:35:41	腐食性といった、そういう要求とかがあって容器が異なったり、あとはその下の設計方針として、
0:35:48	役員はその
0:35:50	ほかまずは漏えい元漏らさないっていうそういう大枠の方針溢水薬品の営業の方でのせ、大枠の方針があると思うんですけど、
0:36:01	そういったその薬品と溢水の要求事項とか、設計思想の違いとかをもう踏まえつつ、
0:36:08	分類を整理はされてるのかなあとは思うんですけどそのあたりまず対策設備まとめて整理してるころの考え、聞いてもいい、よろしいでしょうか。

0:36:20	はい、弓削西田でございます。はい。まず、おっしゃっていただいて、まずはこれまでの説明の内容を前提に整理をさせていただいたのが5ページでございます。
0:36:31	そういう意味で化学薬品の対策設備という意味ではどうですかね、実測、防護盤が対象ですけどこれを、ピンでというよりは
0:36:42	合わせ技にできないかなということで、特段品データてることはしなかったということでございます。
0:36:48	ただ
0:36:51	わざわざイケダでなかった理由は、もう一つあって、先ほどおっしゃっていた今後確認しますとおっしゃっていただいた、溢水等、化学薬品の評価、
0:37:04	だったり対策の流れを考えたときに、
0:37:08	椅子雨水を、を考慮して両方考えて対策を打つていうのは、化学薬品は一緒に合わせてやりますと言っているのが本来対策設備がかぶるんじゃないかなと。
0:37:19	ダブルエントリーなるんではないかなということも、将来的に議論になるかなということも考えて、溢水対策設備として今、あわせてできるかなということも念頭に整理をしたということでございます。
0:37:34	あと1政権から除外する設備とか、括弧、溢水って書いてますけど、こういったものにも化学薬品側の考慮も必要なところは当然ありますのでそういったものがまず抜けがないように、引き続き整理をするということも、
0:37:47	あるかなというふうに考えましたはい。
0:37:52	はい。規制庁山口です。今おっしゃっていただいたように今薬品も5番だけ設置するものはそれだけですっていう、
0:38:02	話もされてるんですけども、
0:38:04	実際に他に、
0:38:06	必要となる設備もあるかもしれないですしそういったところは評価は溢水と同じような考え方でやると思うので、まとめて整理されてるっていうことで、承知しました。
0:38:18	今日要求事項の違いとかでそういった説明が漏れないように、ちゃんと薬品としても整理いただければと思うのでよろしく申し上げます。私からは以上です。

0:38:36	はい、規制庁の館です。今の磯医薬品の話に関しては、ちょっとすごい、最後のやりとりでちょっと認識が合ってればどうかなんすけど、今ケーヨー、
0:38:46	ないっていう話はしてるけど先立って兼用ものもあり得る整理次第で兼用ものもあり得るからっていうのも見越してるってことですかね。
0:38:53	宮本歯科医院。はい。日本原燃石田でございます。これを私が先に言うのは、
0:39:00	失敗からと。はい京王があるっていうのが将来的に出てくることを見越してでございます。はい。
0:39:07	はい。社長館です。ちょっと結局のところ医薬品漏れないって言うところで本当に漏れない。
0:39:14	この議論もあり得るので、現時点ではない設計にする方針だけれど、不確かさもあるのでっていうことで今やってるってことですね。で、一年生はアノヤマグチの方からも言いましたけど薬品として独自に見なければいけないまた財津のは、
0:39:28	そういった点も含めてだと思んですけど、耐薬品性ですかそういった点も含めた上で、姿勢としてはそれぞれのやつを網羅できるような視点を抽出しながら整理していこうと思ってますということで一応理解いたしました。
0:39:39	で、ライフリー絡みで少し追加で自分の方から確認させていただきたいんですけど、要は防護対象のところ、衛藤久賀委員ところで色塗りにされていると思うんですけど、
0:39:50	こいつらに関してなんですけど
0:39:53	オ力解放に関しては結局外的な影響の方が、先に出てきて土地の方で示した方がっていうことでやられてるとは思いつつなんですけど、
0:40:01	国とかの定義やったときだと最初メインの条文が出てきて関係条文整理してそっちの方のところでどう飛ばさないみたいな話もされてたかと思うんですけど。
0:40:13	再処理の方でMOXの進め方だったか、共通 12 だったかちょっと自信がないんですけど整理表の話とかも出てたと思うんですけど、そういった点は再処理も検討されてるといいんですけど。
0:40:26	はい、井上志田でございますはい併せて説明するものであったりというのも説明グループの話もですね含めて、最初にも同じように検討してます。
0:40:39	5 ページ

0:40:42	考えるにあたって、ディー・ディー・エスの整理もありますしというのも考えながら、大分ステップをガサッとやって答えを作ってしまったところがあるので、
0:40:53	先ほどの水原さんとの話の会話の中でもないですけど、本当は1回は全部テーブルに乗せた上で、ここここはどういう形でコラボできるのかみたいなものを考えながら、増員とするものを探していくという、
0:41:09	作業のいくつかのステップを合体させて答えを出しているという形になっているかな、それでもまだ全体ゴールまでいけてないんですけどそういう形なのかなと思ってますので、
0:41:20	しっかりとブレークしながら、整理をしていければと思ってます。はい。
0:41:24	規制庁土肥です。だって条文化の関係も踏まえながら整理をしていきますよっていうんでそこはもう区でやってるところに関して、踏まえながらやってるよっていうのはわかったんですけど。
0:41:34	今奥川に関しては一色灰色で売られるような形なんですけど例えば屋内でいうと、これを含むっていう形になってちょっとこのフクマの部分後で聞くんですけど、オクない部分に関してはそういった点はないってことなのかそれとも一部だけだから入りじゃないって話でしたっけ。
0:42:00	はい。乳井ヨシダでございますここは、おっしゃっていただいている趣旨を理解しながらも、どこまでを、一体の設計として説明した方がいいかと。
0:42:12	ということの整理をどうやっていくかということのを頭で考えたことをちゃんと下文字に起こして説明していかないといけないと思ってます。
0:42:20	屋外の建屋とか機器配管を、オク、
0:42:25	外的事象と合わせてと言ってるのは、例えばですけど構造自体を決めるような設計が、外的だけではそろわなくて、内的でいう例えばですけど屋外溢水の流入高さみたいなものナイトウ外、
0:42:40	構造全体の設計のパーツが生まれませんねみたいな話も含めて、どうジョイントしようかなというのを考えて、合わせ技にしたものです。一方国内も、考えれば同じようにあるんじゃないかというのもおっしゃる通りだと思います。
0:42:56	あとは、防護対象等に入っている屋内のものに対して、
0:43:02	外的事象でいう場合みたいなものと、溢水みたいなものを機能とそうした方を考えるみたいなものをあわせて説明する方がいいのか、それは別々の要求だからといって同じ設備に対しても、

0:43:16	設計のポイントが違う部分を別々にやるかと、いうことを考えるか、そこは何の設計を説明しなきゃいけないのか、何をやるのか、その設計との関係はどうなのかと。
0:43:27	いうことの因果関係も含めて、効率的な説明の仕方と、いうことを考えなければいけないという認識でおります。はい。
0:43:36	規制庁鳥居です。ただいま言っていたところが結構一番面倒くさいところでやんなきゃいけないところでそれすることによって分類どうするかとかっていう話も出てきますし、
0:43:47	結局示さなきゃいけない構造はっていうところをもう出てくると思っていて、
0:43:53	今の状況でいくと、まず最初快適な竜巻とかをやりながら最初にやってきてるところではあるんですけど、結局それぞれのところで例えばAという設備が快適で出てきたら
0:44:06	そこに関連するものとして堆積岩だと先にそこで言っというて欲しくて、後でどんどん何か新しいところで、何か気アノまたこの設備ができたよっていうので繰り返す形になると、結局どこで漏れなくその設備について確認したのかってのがわからなくなってしまうと思っていて、
0:44:20	詳細の説明は他の設備で代表して説明した方がいいのでない的部分に飛ばしますよとかって注釈があればそれはそれで言ってるんですけど、どこで何について説明するのかっていうところを整理してもらおうのが重要なかなと思ってるのでその点よろしく願いいたします。
0:44:37	はい、乳井西尾でございます。はい。承知いたしました。
0:44:44	いろいろな面で考えていきますはい。おっしゃっていただいたように、同じ設備に対して考慮すべき事項を全部合わせて説明するというのも、
0:44:57	一つの方法としても考えられると思いますし、すいません、浅香です。はい。
0:45:04	考えられますしって言われたんですけどそもそも共通 12 での説明の方針はそうでしかなかった。
0:45:13	です。なかったはずっていう言い過ぎなのかもしれないですけど、説明分類で、部分的にしといてまたもう一度その説明グループの後段でもう一度出すっていうのが、
0:45:26	確かボックスでもう分類の 1 項目 1、3 とか、何かあったような気がするんですけど、そこは、
0:45:35	ある考え方があって説明がされたと、いうことだと思って、

0:45:41	その時に、先ほどの竜巻の関係でいうと、
0:45:49	等、
0:45:51	そうだな。
0:45:54	オクない。
0:45:57	防護対象棟の屋内としてる中で、外気取入とかで、機能影響とかを説明しますというような話は、
0:46:07	竜巻防護の説明として出していき、説明グループにおいて合わせて説明するというのが本来ある姿で、
0:46:17	あって、それ以外の選択肢って本当にあったのかなってというのがよくわかんないんですけど。
0:46:23	どういう。
0:46:24	感じで考えて、
0:46:27	はい、日本イシダでございます。はい。おっしゃっていただいたように先ほど冒頭でもあった、対策設備防護対象等と分け方の考え方の整理も言いますけども、防護対象町に入っている屋内の例えば、
0:46:42	竜巻隆起あったの考えなきゃいけない。
0:46:47	多分でもばい煙の話を考えなきゃいけない。同じ設備の場合は合わせて、この屋内の中で、セットで説明するっていうのは、考え方はMOXで、青アノ、
0:46:58	こういう合わせ技でやるべきところは全部やりましょうっていうのは変わりません。先ほどご質問あった、
0:47:04	具体的の、防護対象等に入ってる屋内の機器、これ竜巻とかばい煙とかも考えるとこの設備は、例えば安重であると、内的の防護対象等の屋内で、
0:47:19	血清とかの機能喪失高さの説明もしないといけないと。
0:47:22	これを合わせてやるっていうのが基本的な考えですよってのは多分、小澤さんが言われた話だと思ってます。そこは、
0:47:33	おっしゃっていただいている通りだと思いつつもまずは節広げた上で、合わせ技をどうしていくかを、まだ検討しないといけないところが残ってるっていうのはまさしくそういう部分も、
0:47:43	対象だというふうに思っております。はい。
0:47:47	規制庁加来です。イスイ高さまで同時に説明しなきゃいけないかっていうと、先ほどのボックスでも、後段にゆだねてる部分もありますよねといったところに、
0:47:58	はまるものもあるんだと思うんですね。

0:48:01	それをその説明の重要度というか
0:48:06	どれだけその影響があり得るものなのかによるんだと思うので、
0:48:11	そこで整理をしていただきつつ後はその説明としてのボリューム感って いうことだと思うんですけど。
0:48:19	そ0、それを踏まえないと結局ここで
0:48:22	これにどこまで含むんだみたいなことが適切かどうかというのがわから ない、或いは分けた方がいいのかまとめていいのかということもわか らないってということになるんですけど。
0:48:33	そのあたりはどう進めるつもりなんですか。
0:48:37	はい、日本イシューでございますはい。
0:48:41	今考えていたのはこの分類の先に関係する条文とそれぞれで説明する ような項目のキーワードを並べて例えばマトリックスしてですね。
0:48:53	どこが、どこと関係するかっていうのを整理をして、設計上のコンセプト として合わせ技でやるべきことなのか個別でやった方がいいのかって いうのをそれぞれ整理していくってやり方もあるかなと。
0:49:06	それが集大成になると7ページ以降になるんですけどこの7ページ以 降だといきなり答えになっちゃうので、そういうことを考える上で、ベース として整理ができればなと思ってました。
0:49:20	規制庁日下です。わかりました。一旦、田尻さんに戻します。
0:49:25	はい、規制庁谷です。
0:49:28	多分今のところが一番時間かかりそうな気もするんですけど今一生懸 命検討進められてる状況だと思っているので、何か悩ましい点があった らここは、できるだけその時点の時点で相談いただいた方が、示してい ただいた方がいいんじゃないかなと思うんでよろしく願います。
0:49:44	それは内的事象のところもう1点ちょっと整理がよくわからなかったんで 確認なんですけど。
0:49:49	来て昨日、屋内のところにいる、
0:49:54	一元化除外する設備はここでいいのかっていうさっき話し合っ て置いて、火災の貯蔵、閉じ込めの話は火災審査基準を踏まえたもので ていうのはわかるんですけど、
0:50:03	最後のUT設備等の許容要求が追加された設備を含むっていうのは、
0:50:09	これはなぜ内的の中に入れてくるんですしたっけ
0:50:12	さっきの関係の整理でもあると思うんですけど、
0:50:18	はい、弓削石田でございますすみませんここは正直に申し上げますと、 かなり、かなり、かなり強引です。はい。他で行くわけかなと思っ ながら



	も、何か一つのものっていうのをいろいろ考えた結果ここに無理やり入れましたのでちょっとここも個別で、
0:50:35	ちゃんと説明をすべきところが何があつてということも含めて、整理を進めさせていただきましたということも含めて、整理を進めさせていただきます。
0:50:46	規制庁館です。考え方を整理して、なんでここに入れるかっていうのを示してもらってのがまず最初かなと思うんですけど。
0:50:54	ただし共用要求っていう意味でいうと共用してるものって別に上記分類以外どこって書いてあるところにも多分いたりと思うので、何までをここに書こうとしていてっていうのがわからない状況だと、なんでっていうのが始まってそのまま終わってしまうような気がするので、
0:51:09	その点をしっかり整理いただければと思います。
0:51:16	どっ規制庁谷井です。はい。
0:51:22	全体的に絡むところで、オ力規制庁側からあればお願いします。
0:51:28	規制庁の藤丸です。ソネのためなんですけど、今回これ整理をしているところで、今後、
0:51:37	MOXでの整理も、
0:51:40	是正なんか特にこちらの整理を待つっていう話だったとされていてなのでMOXもこういった整理をされていくと思うんです。その時に、
0:51:48	今最初に考えているような整理をそのまま流用というよりは、特に火災なんかは、MOXのとじ込み機能の喪失、
0:51:59	発生させる事象となるのが火災だったので、そういった点でいうと、少し衛藤再整理とは違って考えなきゃいけないことが増えてくるのかなと思ってるんですけど認識があると思っっていていいですか。
0:52:15	はい。与儀西原でございます。はい。私も最初のSAの整理を待つと言った張本人ではあるんですけど、いろいろ考えながら、
0:52:26	という入口がそもそも違うなと思ってですね。
0:52:30	変更事項を要求として立ててやるとはいえ目標は新規で設備に着目して設備の機能との関係で整理をしていると。
0:52:41	ということからすると、衛生設備全部並べてその機能だったり構造だったり意識しながら、
0:52:49	分類を別途するっていうこともできるかなと思っっていて、そういうことも含めて考えています。なので、前例もあつてから後でゆっくりやるというよりは、並行してやれることはどんどんやって整理を示していくということで考えてました。はい。

0:53:06	はい。規制庁の藤村ですよろしくお願いします再処理を考えつつMOXも検討されるということで理解しました。よろしくお願いします。
0:53:17	はい、規制庁の田尻です。江藤内の事象の部分まで形状から他にあればお願いします。
0:53:26	ナー系ね規制庁コサクです。今の点で言うと、モック数、
0:53:34	特有というか、の対策、SA対策については、具体考えといた方がいいということだと思んですけど、一方でその再処理等、兼用する共用するですかね、設備については、
0:53:50	2度やる必要もないということがあって、
0:53:54	この枠の中で説明される際にMOXのこともっていう、
0:54:01	ような話もあるんだと思んですけどそのあたりの扱いの仕方って考えてるんですか。
0:54:08	はい。日本イシダでございます。はい。全体の今後の申請も含めた体系をどうするかっていうもなってくると思いますがおっしゃっていただいている通り、
0:54:19	再処理が今回説明をする重大事項の整理をしたときに、当然、資料3なりのシステム設計とか、
0:54:29	構造設計ですかね、の説明をする際に、当然共有することによる考慮事項ってのもあると思うので、そこは合わせて説明をするべきかなとも思ってます。はい。
0:54:40	のでそこはしっかりと見、落とさず、最初の整理の中で、そういうものも考慮して、説明をさせていただければと思ってました。はい。
0:54:54	規制庁コサクです。その視点を、何か明確にしといていただければなと思います。そうした時にそれでMOXがもう終わるものと、
0:55:07	MOXで追加でやらなきゃいけないことと、
0:55:10	というようなこと等がわかる等、またその分類としても、MOX側での分類かもしれないけど、明確になってくんじゃないか
0:55:21	ます。よろしくお願いします。
0:55:23	はい。日本原燃石原でございますはい。周知いたしました。
0:55:30	はい。規制庁田尻です。内の事象に関して他になければ次行きたいと思うんですけど、ちょっと次の項目の耐震評価設備ってやつなんですけど、まず、こいつが一上の外的とか内的で出てくる設備との関係で、
0:55:45	同じものも含まれてるのかそれとも、そこに入らないものだけ言ってるのかとか、こいつが何者なのか。
0:56:00	はい。弓削ニシダでございます。はい。すいませんまずは正直に、

0:56:06	綺麗に整理できてません。
0:56:09	おっしゃっていただいて本来もともと耐震評価設備というのを挙げたのは、整数が変わったことであって、評価をやらないといけない。
0:56:21	だけの人っていうのもあれですけど、そういったものだけが抽出されてここに来るっていうことをやりたいなと思ってやったんですが現状そこまでブレークがうまくできてなくてですね、かぶってます確実に、
0:56:36	ので、そこが引き続き、ここ、それぞれで何を説明しなきゃいけないか、全体で抜けがないようにかつ、そこで説明する中であわせて説明しないといけないものがどんなものかというのを整理する中で、
0:56:50	この対象物等他との関係というのを整理していければと思います。はい。
0:56:56	成長だったりする。詳細は多分ほかの方から突っ込みがあると思うんですけど、今の話だといや、例えば内的事象の防護対象等って、大体のSクラス入っちゃってると思われたりもするので、
0:57:08	いまいちこの対称性対象物が何なのかっていうところや、何かむしろBCのほうの話なのかなと思ってたんですけどそのあたりをはっきりさせるんだなと思いましたけど、すみません、ちょっと整理し切ってもらわないと納得作りがたいので他の方からあればお願いします。
0:57:25	規制庁小出ですけど。
0:57:29	確実にかぶってると言われましたけど、原燃の考えとしては、
0:57:35	かぶってては、かぶらないようにしようということ、方向性で整理を進めるんですか。
0:57:45	はい。日本イシダでございます。はい。CABRI型がどうかって話はありませんけど、対象の設備としては、
0:57:58	かぶらない整理をスルー。
0:58:02	方がいいのかな。
0:58:04	駄目なら俺がこんな迷ってるじゃ駄目なんだろうな。
0:58:07	んなんだ。
0:58:12	でも開いてみよう。
0:58:15	かぶらないようにした方がいいというふうにも思っていました。とはいえ、設計をする上でSsに対する考慮ということを、構造設計として日合わせて見ていかないといけないものがあるんだとするとそれをどう仕分けるかと。
0:58:30	いうことなのかなと思ってましたまさしく、
0:58:33	ボックスでやってるグローブボックスみたいなものかもしれませんけど、

0:58:37	ああいうことにならないようにならないようにならないものを、ここに集めるということかなと思ってました。
0:58:46	はい。規制庁カミデです。
0:58:49	そうなんですかねかぶっても整理はできるんですけど、MOXのクローブボックスでやってるような考え方とすると基本的にはかぶらないようにする。例えばJBだったらもう閉じ込めで出てきちゃうから。
0:59:05	そこで耐震も含めて説明しちゃいますということで基本的にそのあとGBの耐震だけみたいな説明はありませんよっていうことでかぶらないようです。
0:59:17	いうことで
0:59:19	その再処理で耐震評価設備みたいのが出てくるのはその次、MOXのGBみたいに、引っ掛かる条文がなくてこれだけはない、
0:59:29	どうにもいかないものがあるんだという意識ではいると。
0:59:35	そういう意識で出てきた分類だと思うんですけど、具体まではまだ整理できてないってことなんですかね。どこどこに何があるという話ではない。
0:59:52	はい、日本インダでございますはい。実際は整理できてないかという、申請対象設備の中で、対象条文みたいなものが当然丸がついていて、過疎の丸がついている中身は当然認識をした上で丸をつけてますので、
1:00:09	波及みたいにそれしか対象物がなくて他のものが設計上考慮が、エントリーされない人みたいなものはこういうところに落ちてくるんだろうなというふうには思う。
1:00:20	どこに持って協会ですとはいえ、さっきの外的とか内的な話に、
1:00:30	だけ聞いていても、規制庁坂です。丹下。もうこれって入ってんのってこれどこに入ってるみたいな話だとちょっと飯尾の伊井オンダとか、いいよということで、その辺をちゃんと整理した上で、かぶらないという方針って、
1:00:47	残るものある程度のものが要るのかどうかっていうところですかね。まずは、
1:00:53	はい、宮城西田でございます。はい、ありがとうございます。はい。そういったことをしっかりと整理を、抽出整理をしていくということで、進めたいと思います。はい。
1:01:07	はい。規制庁、上手です。わかりました。そういうことで言うと、
1:01:13	何が残るんだろうな。

1:01:16	私の段階でしますか整理をしてもらえればと思います。あと、地下水排水設備を特出しするのか、建物の一部として入れるかっていうのは、
1:01:28	またあれですかね、それも含めて整理って感じですかね。
1:01:34	はい。二本木西田でございます。はい。建物の設計の考慮事項の一部として地下水排水設備が出ていくので、その中であわせて説明することもできるかなと思いつつも、
1:01:49	地下水排水設備としてみずからこういう設計オカアノ考えなきやいけないというのを挙げて、設計との紐づけをするとすると、別立てでもっていうことも考えながら、
1:01:59	すいません決着がつかず別々にしますがそこも含めて検討を進めたいと思いますはい。
1:02:07	はい。規制庁神です。で、あとは耐震評価設備なる分類をかぶらせないのはバスケットクローズ的なものに使うとなった場合、
1:02:18	これより下ものに使う立方のですね上記分類以外に追加された設計要求とか、そのさらに下のその他変更とか有毒ガスとか、
1:02:32	との関係がよくわからなくて、全体のバスケット構図だったらもっと下に行くような気もするんですけど、その辺りって、今の時点で何かイメージはありますか。
1:02:45	はい。日本原燃石田でございます。はい。まず、ボックス決得的に使用したかったのはおっしゃる通りでございます。
1:02:57	そうですね。一つは、おっしゃる通り、外的内の上記分類以外も含めて、この新規制基準での設計要求の、バスケットクローズとして使おうというのがもう一つの案ではありました1人で私の考えとして
1:03:17	そういうのもありましたすいません上記以外まで含めてってところまでは、これはこれで別要求事項に照らして説明をするのかなという頭でしたので、そこまでは広げるつもりはなかったです。
1:03:31	はい。
1:03:33	はい。規制庁菅です。おいおいの整理な気がしますね。実際冷却塔を、
1:03:40	の耐震構造を、新規制基準の中でも、当然、SS型で聞きつつもう、上記以外の存在変更でもう1回行くのかっていうのは聞かないんでしょうけど、かといって、
1:03:54	うん、うんじゃバスケットクローズだから、関連みたいな話をしても若干しようがないのかなっていう気もしますのもう少し閑空を固めてから、は、おそらくイメージはそんな変わらない。

1:04:06	もまた、整理をして話ができればいいんじゃないかなと思いますけど、いかがですかね。
1:04:13	はい。与儀ニシダでございますはい。ありがとうございます。おっしゃる通りこの中に道路の設計を説明しないといけないものがぶら下がってるのかっていうのを、紐づけながら、
1:04:24	整理が必要だと思いますので引き続き、整理を進めたいと思いますはい。
1:04:31	はい。規制庁、深見です。そうですねなんで、5ページの表も変わるんでしょうけど、多分4ページのところで、その耐震評価設備のあるもの、今の役割みたいなところを、
1:04:46	ちゃんと目的だったり役割みたいなところをちゃんと明確にしておく、どこに置くかは後でもいいのでっていうことだと思う。
1:04:56	ますんでそのあたりを考えを明確にして認識、合わせておければと思います。大丈夫ですか。はい、西田でございます。はい。ありがとうございます。はい。そうですね。4ページに基準地震動の変更に伴うと書いてますけど、目的等照らして、
1:05:12	この分類の対象物をどんなものにするかということのをちゃんと決めて、それとの関係で、どこにどういうものを入れるか、対象にするかが多分、
1:05:23	リンクすると思いますんで、検討済みです。はい。
1:05:29	はい。室長カミデ須藤耐震絡みということで私の方からは以上です。
1:05:36	規制庁コサクです。今の話も先ほどと一緒にもなってくるんですけど、
1:05:42	分類し、今の話も先ほどの名取の考えとそれを踏まえての説明の方針っていうのが余ってる感じがするんですね。
1:05:53	同じ説明になるものも別には分かれていっても、後続のものは、前日の説明と同じなので簡略し、
1:06:03	簡略化して説明しますっていうことは、MOXでも話をしてルウわけで、
1:06:10	それがそのどのもので、中心に最初に説明した方がいいかっていうところをうまくまとめていただくと。
1:06:19	いうことだと思いますんで、先ほどの、
1:06:22	対応での検討の1アイテムかなというふうに思います。イメージはわかってるんですか。はい。日本インダでございます。はい。おっしゃっていただいていることだと思います。あとはそこをやることをあまり、
1:06:39	すっ飛ばさんに丁寧にいくと必要なものを挙げて、

1:06:45	整理し直している中で、これとこれは同じものだねっていうことを認識しつつ、じゃあ次説明する時どうしようかみたいな話をちゃんとステップワイズでやっていくのかなと思ってました。はい。
1:06:59	はい。よろしくお願いします。
1:07:04	はい。規制庁鳥居です。耐震評価設備とか今後整理しますっていう話だと思っんですけど他の方でここまで何かあればお願いします。
1:07:15	規制庁田部井ですなさそうなので、次行かせていただくんですけど
1:07:20	新規要求の方の上記以外の方の項目なんですけど、まずこれを多分直してもらったほうがいいと思うんで1点なんですけど一番下の上記以外のところに有毒ガスに係る変更別途書かれてるんですけど、
1:07:31	誘導コースの許可の審査の時もやりましたけど新基準許可の時点で対策がとられていて、それを明確化されない何かかっていう整理をしたものだと思うので、それを別枠でするのはあまり適当じゃないと思うんですけどその辺りの認識いかがですか。
1:07:50	はい、乳井米田でございますはいおっしゃっていただいているというような形がそうならないで恐縮でございます。はい。入力はそのときに議論した通り、新規制基準でやった対策等々が、有毒ガス側での対応に、
1:08:06	適用できるというような、
1:08:08	比較をしながら展開してますので、ベストよりは上の中に包含する形で整理をさせていただければと思います。はい。
1:08:17	そうですそうしていただくと多分緊対所と並んでアノ急線っていう考え方も並べてやりやすいかなという気がするんでよろしくお願いします。阿藤。
1:08:26	白抜きで電気設備と監視カメラがあって、セクト絡みで監視カメラの方からなんですけど、外部状況の監視カメラは一応分類は生活の中の監視カメラみたいな位置付けだったと思うんですけどこれ中操の中ではなく、別立てしたいって話でしたっけ。
1:08:47	はい。二本木ニシダでございます。はい。別出ししたいというよりは制御室制御室の条文で出てくる監視カメラではあれどうついでる場所とか、
1:08:59	構造として説明する内容で、因果関係があるかという話で、別出しをさせていただいているところでございます。これもどういった説明をしていくのかというのをもうちょっとブレークしながら、
1:09:13	分類を左右されるのか、個別にするのかも含めて引き続き整理をさせていただければと思います。はい。規制庁藤です。どこの部分に入れる

	かっちゅう話もありますしその前段階で出てきたやつから外れるかっていうと何か、ある程度その枠に近いものもいるような気がするので、
1:09:32	電気設備に関しても、これも多分、防護対象みたいなやつの中に入ってるんだけど、皮膚とか一層開放の話をここで徳田して説明したいからって何となくこっちはまだ意味がわかりそうな気がするんですけど、こっちはそういう意味なんですよ。
1:09:47	はい、日本インダでございます。おっしゃっていただいている通りでございますはい。ということ
1:09:54	二つで考え方が違うところが多分整理が必要だと思います。おっしゃっていただいているように、監視カメラって考えなきゃいけない環境条件みたいなものっていうのは上の中でやってるものと変わりはしないので、
1:10:04	そこも含めてどうを表現していくかということだと思いますので、はい、ページをします。はい。
1:10:10	はい、規制庁です。なぜあの徳田して説明するものってのは何でっていうところも込めてやっていただいたほうがいいかなと思うんでよろしくお願ひします。ここに出てきてる項目だけでいいのかっていうところに関してはさっき話してきた整理表のところ各条文に対してどの項目から見ますよっていうところを整理していただいたらもっと出てくるところでもあると思うんで、
1:10:31	何か、
1:10:32	例えば誘導ガスの制御室括弧中、制御室換気設備って書いてあって何か換気設備だけの話なのか請求全体の話なのかどうかちょっとわかりづらかったりするんですけど、漏れがないところっていうのは多分一覧表見切ら評価表ですね表形式で見れた方がわかりいいかなと思うんで、
1:10:46	そのあたりの整理をよろしくお願ひいたします。
1:10:52	はい、宮城西田でございますはい、承知いたしました。
1:10:58	規制庁樽井です。ちょっと追加なんで一番下のその他についても自分の伝え方としゃべらしていただくんですけど長期以外のその他変更っていう中で、冷却塔とかフィルターに檀家とかいろいろいるんですけど、
1:11:11	あんまり設計変わってない人も多々いるんですけど、この上記以外その他変更の中で何説明しようとしてるかの冷却等も確かに場所が変わってある意味新設は新設なんですけど、今まで既存のものから変えないので、



1:11:25	冷却能力どうこう、一応確認を当然するんですけどあまり議論のところではない気がするんですけど、ここに例えば項目っていうのはそれぞれどういった点で建ててるんでしたっけ。
1:11:40	はい。二本木ニシダでございますはいちょっとここはですね、また以前やったAとかBEからB4までの整理に、
1:11:51	偏ってる部分があると思ってますのであまりこれ徳田市で何か説明をしたいというのは、ほとんどないのは認識をしています。
1:12:01	0かつ、例えばジーテクトであれば、伊勢通はするんですけど、冷却とそのものに対して、入級するものを何を見なきゃいけないかと。
1:12:12	いうところで、外的事象なのか内的でも外的ですね、の中で合わせてやっていければ、説明ができる。
1:12:20	ということかなと思いますんで、そのの整理を引き続きさせていただきます。はい。
1:12:27	はい。支店長タジリです新基準絡みはどっちかという欲求の観点から言っていてこっちは変更の設計変更の絡みから根井なんか、
1:12:37	かぶるといふか、何か相容れない形のものも出てきてしまうと思うので包含してるところで説明できるようなものも多々いるような気がするので、その辺り含めて整理いただければと思います。
1:12:48	5ページの表までのところでほかに規制庁側からあればお願いします。
1:12:56	規制庁コサクです。今の関係なり、それまでのことも含めたんですけど、灰色2するのか、
1:13:06	個別にするのかっていうことの、
1:13:09	扱いなのかなと思ったんですけどその理解でいいですか。
1:13:18	はい。峰志田でございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思ってまして、まだ担当、網羅的に教えていただいてあげるといふことも必要だと思ってまして、それをどこで合わせて説明するのか。
1:13:34	KVとして起こすのではなくてこの中で合わせて、説明するグレーになりますし、そこはちゃんと一歩ずつ段階踏んで、整理をして示していければと思ってました。
1:13:46	規制庁コサクです。わかりました。そういう意味だとこの作業は論点漏れのないように、審査事項になってるところが何か、それを踏まえた対応が何か、
1:13:57	その説明をどこでやるかということで、検討を深めていってるというふう理解をしました。その中で、まだ先ほどの冷却塔だったり何なり、

1:14:09	整理検討が不十分というようなところがあって、精査をし、その結果がわかりやすいようにまとめていただくと。
1:14:16	ということと理解しました。よろしくお願いします。
1:14:24	はい、成長しちよカミデです。
1:14:27	すいませんカミデです。この表の、この図のデバイスだったりしていく中で、原燃ってどういう体制その中で検討したりするもんなんですかね、ちよっと教えてもらえれば。
1:14:47	はい、日本の石原でございます。はい。
1:14:52	各分野分野で設計として必要なぱーぷーはあるという認識を持ちながらも、
1:15:02	基本ルールという認識を持ちながらも、基本、私がSteeringチームのメンバーとして頭取らせていただいた上で、私の下は、第1階層は許認可業務課だと思って採用させてます。許認可に対して、こういう整理をする上で、
1:15:19	必要な情報を集めるべく、必要なメンバーがいるのであればそのジョイントしながらやっているとそこに耐震であれば北井信だったり、
1:15:29	土建部だったり、
1:15:32	外人当事者であれば、新規性基準ですかね、そういったところをジョイントしていくということで検討を進めているところでございました。
1:15:43	はい。規制庁、網です。
1:15:48	何ていうんすかね。何人が集まってこうしている人たちでこうす、使用していく中でこれもあるんであれもあれみたいな話にも、
1:15:58	なるのかなと思ったんで聞いてみたくて複数人関係者がなってしっかり検討したもので、また説明聞ければと思います。以上です。
1:16:19	はい。規制庁の田尻ですと、一応5ページ目までである程度指摘はしたところなんすけど、
1:16:26	6ページは、よくページとも止めましょうって話もあったかと思うんですけど、6ページ、清絡みのところとかでほかに規制庁側からあればお願いします。
1:16:43	規制庁コサクです。議論ができてるかどうかちよっとよくわからないので確認なんですけど、右上にアクセスルートを含むって書いてあるんですけど、
1:16:52	これ、DBのときはどうすんだとかいうのも含めて、どういう扱いになるか、教えていただけますか。

1:17:10	はい、二本木西田でございます。はい。ここは建屋として説明する事項 っていうのを吸い上げた上で、そこ、先ほどの、
1:17:21	リレー側に病院と説明するとき、本当にジョイントして説明することで その関係も含めて整理した方がいいのかどうかっていうのを考えていく のかなと思ってました。
1:17:33	単純に合わせてしまうとまた抜けが出ると思うのでそういったことで説明 しなきゃいけないものをSA側をちゃんと上げた上で、アクセスルート履行 っていうことも含めて整理をして、
1:17:45	どこをどうジョイントすることが適切なのかということも、合わせて考えて いくのかなと思ってました。いきなりこれ持ってくる多分抜けそうな気も するので、そこも含めて考えていきたいと思います。はい。
1:17:59	規制庁コサクです。よろしくお願ひします。で、アクセスルートを含むと言 ってしまうとですね、多分、かなりの抜けが出てきちゃうかなと思うの は、
1:18:09	特にSAのアクセスルートでいうと屋外屋内がまずあって、
1:18:14	屋外に着いて建屋の倒壊アクセスルートが一阻害されないようにってい う
1:18:22	のは一部あるんですけど、
1:18:24	一方で建屋じゃない、法面の方がいい。
1:18:30	がないようにっていうものは建屋では表現できないはずで、
1:18:35	その点の記載漏れがあるんじゃないのかなと。
1:18:38	いうふうに思いますし、
1:18:41	アクセスルートに関しては地震だけではなくて溢水もあるというようなこ とですし、その点での記載も不十分かなと思うんで、論点漏れの無いよ うに一通りしっかりと上げていく。
1:18:56	いうゴトウで対応お願ひします。
1:18:59	はい。日本原燃石田でございますはい、ありがとうございます。おっしゃ っていただけてる通りですね、屋外とって建屋機器配管といったとき に、
1:19:08	水を
1:19:11	沼から持ってくるルート上のの意味みたいなものがじゃあどこに入るか っていうと多分出てこなかったり、クウェート内の事象のナカノオクが屋 外建屋じゃないな、屋内建屋のほか、

1:19:25	2、多分見なきゃいけない、アクセスルートでの条件みたいなものが入っていて、この状態で加古が今ない状態で合わせてやりますという確実に抜けるのかな。
1:19:35	思いますのでまずちゃんとそれぞれのパーツで説明しなきゃいけないものっていうのをちゃんと上げた上で、次のステップでジョイントで吸収できないっていうのをしっかりと整理をしていくという形でやらせていただきます。
1:19:56	はい。規制庁館です。6 ページまでで規制庁側から他に何かありますか。
1:20:07	生協の田尻です。なければ、多分そのあとのやつは今の整理踏まえた上で、多分精査いただいてというところだと思うので、その時点でどうこうっていう気もしていないんですけど、とりあえず 19 ページまでで、今日時点でどうしてもっていうところがあればお願いします。
1:20:29	規制庁コサクです。私からどうしてもはないんですけど、
1:20:34	原燃側からどうしてもってのは何かありますか。
1:20:39	はい。人間のインダでございましてどうしてもというか今整理をしながらって田尻さんおっしゃっていただいた通りではあるんですけども、
1:20:47	我々の方で整理をするしなければいけないと思って今かなりグレーだな、グレーだったのあやしいなと思っているのが例えば 7 ページでいくと、
1:20:58	課税条文で変更は変更なしっての分けてるんですけど、この辺公園に例えば 10 条が入っている、ほか見ると変更なし 20 条ってほとんど入ってるんですね。
1:21:08	これは冷却塔との関係でネットが出てきて、ネットに対して冷却塔の冷却機能見なきゃいけないからって言ってこの関連条文に入れてはいるんですけど、
1:21:19	要求事項自体は変わってなくて、とはいえ見なきゃいけないと、変更事項なしの方に入れてしまうと、全く見なくなる可能性もあるんで、その辺をうまく、これは変更があり変更なしで書く必要はないのかもしれないですけど整理の仕方を、
1:21:34	ちゃんとしなきゃなと思っところでした。あと括弧書きで書いてある隅括弧で書いてあるものは先ほどのマトリックスの整理の中でしっかりと抜け漏れがないようにした上で、最終的にはいろんな形の中で整理をしていければなど。
1:21:48	いうふうには思ってます。

1:21:50	ということですかね後は先ほどの整理じゃないですけど、整理があやしい結果がそのままの力入れてるのが14ページみたいな。
1:22:01	耐震のところは、関連情報が全部バーになってるっていうこの辺も前との関係はどうなのかっていうのがちゃんと整理できてないからこんなことになっているのかなと思ってますので、
1:22:11	引き続き整理を進めていければと思ってます。分類が変わってしまうと対象条文の書き方も、部、場所も変わりますので、
1:22:21	ここはその整理に応じてやっていければなと思ってました。
1:22:25	はい。
1:22:27	あとあれですね、成立の中で、やらないといけないと思っているのは17ページ以降のSAで、同じ条文が何回も何回も出てくるんですけどこれは説明の仕方をどうするか、何が対象かというのを、
1:22:40	しっかりと整理をしていかないといけないということかと思ってます。はい。以上です。
1:22:48	規制庁コサクです。今の特に17ページ。
1:22:52	如実に現れてるんだと思うんですけど、
1:22:56	結局、これまでの話でいうところ要求事項に対して、構造説明しなきゃいけないことっていうのを、
1:23:07	しっかり整理できてるようには思えないというところなんだと思うんですね。ここに並んでいる条文を見ると、分けて説明しなきゃとか、
1:23:18	分類の中では一つかもしれないけどその中で、
1:23:22	枝葉なり何なり説明しなきゃいけないことというのが出てくると思うんですけど。
1:23:29	そのあたりは、
1:23:31	この段階でどこまでやるつもりと思えばいいですかね。はい、西浦でございます。まさしく空もうここで言ったグローブボックスオープンとポートボックスフードを一つの文にしながら資料3みたいなスペース的には、小分類が出てきて、
1:23:50	三つに分かれるところがいいということで、ここは鷺見加古の中で何を対象にやるのかっていうところを、対象設備との関係で整理をしっかりとできれば、
1:24:02	この中でもう小分類を作らなきゃいけないかどうか、整理を進められるんじゃないかなと思ってます。そういうこともやっておかないとですね共通12、妥当が渡せないんじゃないかなと個人的には思っていて、

1:24:16	どの、どういうステップでやっていくか、今一度整理はしますけどもいずれかのステップでそこまでやっておかないといけないのかなと思ってました。
1:24:26	はい。補足です。そのすところで作るかは、次の段階では明確にしておいていただきたいと思います。この 17 ページで言えば機器配管が主排気と、
1:24:40	中型ポンプ等となっていて、この二つで説明し切れるのかみたいなどころろで違和感を覚えるところがあるんで、
1:24:53	いつ議論すればいいか。
1:24:56	ということで
1:24:58	整理をしといてください。
1:25:01	はい。日本原燃石田でございます。はい、ありがとうございます。そのこの検討のステップであったり、そこでどんなものを目的として達成しようとしているのかというのを、整理をしてお示しできるようにします。はい。
1:25:19	はい。規制庁谷井です。20 ページ以降の話に関してなんですけど、
1:25:27	ヒアリングともかぶる部分はあるつつだと思んですけど、
1:25:30	原価、
1:25:32	少し説明をいただこうと思んですけどその際に 11 ページ 22 ページから、目的何なのかっていうのと、22 ページに関して言うと、溢水とこのヒアリングで聞いてたのと何か整理が違いそうな気がするんで整理が変わったんであればそういった点に関して明示的に説明いただければと思んですけど、大丈夫ですか。
1:25:51	はい。乳井清でございますはい。承知いたしました。
1:25:55	まず、ここでやりたいかったのは先ほどの設計説明分類、あと、且つ、D BSAでどう説明していくかということも、絡むといえ絡みます。
1:26:09	かつ、DBとSA対象物が一緒であったり、条件が一緒であったり、評価の方法が一緒だったりいろんなパターンがあるかなと思っていて、
1:26:23	そういうものをまずちゃんと整理をして、説明をどうしていくかと、どういうことを説明をそれぞれでしなきゃいけないのかっていうのを明確にしたかったなというのが、21 ページだったり 22 ページだったりの整理でございますこれは
1:26:36	この整理が結果的にってか最終的には、共通要因の整理もそうですし、添付書類のD側とSA側のたとえで、
1:26:48	明示しないといけない情報だったりということともリンクをすることで整理をしているところでした。

1:26:55	はい。21 ページが浦竜巻で 22 ページが溢水ちよつと 22 ページの一声がかなり乱暴なことをした部分もあるので、
1:27:05	そこは補足しながら説明をさせていただきます。
1:27:09	22 ページの方は対象物に対して防護対象に対してどういう設計をするかと。ここで整理をしていたのは、特に屋外でいくと、
1:27:22	DBは安全に対して、SC衛生についてはSAの設備に対して、外、外部事情である竜巻に対して必要な機能を維持するということが要求されますと、
1:27:36	Dについてはその要求事項を達成するための設計方針というのが、基本設計方針カツラウダと展開をされ逆にガイドであったり、
1:27:48	許可の中でもその設計荷重に対して、どういうふうに守っていくのか、単品で守れない場合は防護ネットなんかの耐防護対策設備を設けてというところまで展開をして、
1:28:01	最終的には評価に持っていくということで整理をしています。
1:28:06	セウワというSAはが想定される所外、環境条件に対してその機能を維持しなさいということが要求許可の段階でも、
1:28:16	竜巻は見ますよと言いながらそういうことを達成しないといけないということだけを書いて具体は竜巻側等合わせながらやっていくのかなということ、
1:28:28	評価上もあまり具体の展開までは、戸川みたいなものは別ですけど常設みたいなものを建物に入れるか、外にあるかみたいな差別化だけが書いてあると。
1:28:38	いうことだと思ってました。屋外みたいなものの設備については、その以降は、逆に言うとDBの竜巻と同じような設計を展開していくということで、ここでも
1:28:50	ほぼ、竜巻側は、DBとSAは一緒に設計を説明しますよということのステージに入るのかなということで整理をしていければ、ここがジョイントの部分かなと。
1:29:03	あと評価のところは当然ながら設計までが一緒であれば評価も一緒ということで整理をしていくということだと。
1:29:10	こういったことの、それぞれのステージでどこからジョイントするかというのを整理をしたいというのが目的でございますそれによって、添付書類側での引き渡しのポイントが決まるのかなと。
1:29:21	いうふうに思って検討してました。
1:29:24	22 ページが溢水でございます。やりたいことは溢水も同じです。

1:29:30	一声も同じように周辺環境への考慮という意味でSに対して機能喪失しないというのが、環境条件であったり、多様性知的分散床であったりというところを書いてあるというのと、
1:29:43	合わせて溢水については、
1:29:47	ネーミングが出てくる地震を要因とする重大事故等対処設備の耐震設計のところでもう1件2Ss、D、
1:29:55	機能維持するということに加えてそういった1.2Ssの条件においても、
1:30:01	いわゆる外的要因1.2Ssで事故が起こることに対する対処の設備は機能を維持しなさいということに対して
1:30:10	マツノ1.2Ssを規定にして関係する、要求事項た環境条件ですね、全部クリアしないといけないというところで、水が出てきて、その1.2Ssの地震に対してについても機能喪失しないよねみたいなことを見ていかなきゃいけないと。
1:30:25	いうことかなと。そういったものを挙げた上でじゃあどこで、どういうものが充実できるのかというのを、丁寧に順番を追って整理していきかけた、ということでございます。
1:30:36	とやりたかったんですけど、右下の評価の流れがかなり乱暴になってしまってますねDBにおいても一見DSsFO-Aの設定みたいないきなり答えが出てきてるので、ここをもうちょっとちゃんとブレークをして、
1:30:48	整理が必要だと今思っております。そこもちゃんとやらないといけないと思っていました。
1:30:54	いうことを順番に整理をしていって、先ほど設定でどこまでどういうふうに説明するかというのと、あとは、DBSAの添付書類での構成、条件、情報の
1:31:06	示しポイントだつたりを、決めていきたいということでこういう整理をしているところでございます。
1:31:12	はい。
1:31:13	以上です。
1:31:14	規制庁の田尻です。ここの整理は多分それぞれ今までやってきてる話で結局評価って意味でいうと、竜巻だとか溢水とかっていうのはDBであってもSAやってもやることは変わらなくて、ただ、防護対象であるとか、その評価の条件だとかが違ったりするので、
1:31:30	そういった条件とかに関してSEの方で整理してそれをDBの方にインプットして、評価のところまでまとめてやってくって話だと思うのでそこを明確化してきてるんですけどっていうぐらいの水量かなと思うんですけど。



1:31:41	ただ 22 ページのところでの今の 1. ニイズとかの話も聞いてないイシイとこでちゃんと説明してくれるってのはあるんですけど、若干気になったのは、例えば左下のところアクセスルートに関しては、何かエスエーオリジナルでやるんですみたいな雰囲気になってるんですけどこっちは今までの整理と同じですか。
1:32:09	はい、日本エリアでございますこれ前、前回かな。
1:32:16	今後の進め方で、別件 4、
1:32:21	D、
1:32:22	別添 4 じゃないな、決定機関だけが示したときも同じようなそれぞれ対象として見なきゃいけないものを挙げた上で、
1:32:31	どこまでが同じであれば、合わせていくのか、どこからが違う、例えば個別でやるのかと、いうことを考えていきますというので、
1:32:44	以前、今後の進め方で示した議論をアクセスルートは、
1:32:49	アクセスルートに対する考慮事項であったり、判定基準であったりも含めて、SA 特有だろうということで、SA 側でセールスマスみたいなことは表現はしました。
1:33:02	規制庁の田尻です。ちょっと今までの議論が十分でなかった可能性ってのはあるところなんですけど、李まず DB に関し、DB との絡みでいうと、DB においては、どっちかって自主的な対策という形にはなるんですけど、許可のときからアクセスルートに関して大丈夫ですよっていうので 20 センチかどこかで話も一応聞いてきてはいるところで、
1:33:22	位置付けが多分 SF の重要じゃないっていうのはあるんですけど、別に DSA 切り離さなくてもアクセスルートの話はできるんじゃないかというのが 1 点と、あと、今 SA オリジナルっていう話はされたんですけど、
1:33:34	それは防護対象設備であるか、それともアクセスルートっていうものというかルートというものになるのかわかんないですけど、そういったものの違いだけであって、対象物の違いとか条件の違うやることっていうのは一緒じゃないかと思ったんですけど、そこをやることも違うという話をされてるんでしたっけ。
1:34:01	はい。乳井理事者でございます評価すること自体は変わりはないと思ってます。今言われてるのはそうですね私が失礼していただけたかもしれませんが DB の溢水でもう何らか操作が必要なところに対して操作場所に行くまでのアクセスルートみたいなものは必要な

1:34:19	健全性を維持するということと、同じじゃないのかというのがご指摘だと思いますのでそこも含めて整理を進めさせていただければと思いますはい。
1:34:29	規制庁の谷です整理進めていただければとは思いますが、ここでS Aの溢水の部分のアクセスルートだけベッドっていう形になると多分全体の整理の中でここだけ動く形というか、
1:34:41	なんでここだけ独立する形になるのかっていう説明もなかなか難しいところもあるかなと思うんで、そういった点も踏まえて整理いただければと思います。他の方からあればお願いします。規制庁の藤原です。
1:34:52	なんですけど、最初に冒頭 2、3 ページの説明の時に、十時 17 の話もされていて、
1:35:02	DBの条件との関係性を含めて、添付書類でどういうふう書き分けていきますかとか、どういうふうに紐付けますかっていったところを、十時 17 で、
1:35:13	添付書類間の整理っていうのをさしてきていて、一旦ストップしてますけど、これを今回、共通 12 に行くにあたってそういった整理ももう一度ちゃんとされるということなので、
1:35:26	今田尻がお聞きしていた部分とか含めてその 21 ページ 22 ページとかで整理されてる分っていうのは、今後、今日衛藤十時 17 の方で、具体的に、
1:35:37	整理仕訳をされて、その上で、こういうふう書いていきますみたいなこともちょっと整理して、説明していただけたらという理解でいいですか。
1:35:50	はい。井上瀬野でございます。はい。資料自体が出ていったところどうかまでは把握できませんけど報道出する進め方の説明資料の中には、そういうことがわかるようにさせていただきましたはい。最終的には十時 10 名中で、
1:36:06	しっかりと具体をお示しをするということだと思ってます。
1:36:10	現状ここで示してますのはその具体に行くまでの整理の考え方のレベルかなということもあって仕分けをしていたところでした。はい。
1:36:22	規制庁の橋村です。わかりました考え方とか、整理の状況っていうのは今後の進め方の方で確認をして、実際具体的なものっていうのは十時 17 の方でしっかりと説明していただけたらと思ってますのでよろしく願います。
1:36:39	はい。日本原燃伊勢でございます承知いたしました。

1:36:45	規制庁小阪です。今のお花C、D、今日提出ってということなのでそれを見ればいいところではあるんですけど、
1:36:56	この今日の資料だと余りにも、
1:36:59	すかすかというか、大丈夫かっていうのが詰められない。
1:37:04	感じなんですけど、
1:37:07	基本的にこの設計方針って評価って書いてあるのところって、基本設計方針から分解をしていって添付書類でどこまで書いてあってというようなことを
1:37:19	基本、共通 12 ではやっていくということで、添付書類が見直しを考えているというところから、現状の申請書ありきではなくて考えていくと。
1:37:32	いうことであつたとしても、DBではこういうことをやることになってます、制度はこういうことをやることになってますというのをしっかり並べた上で、同一だからどうこうと。
1:37:45	いう話を順々に整理をするんだろうなと思っていたんですけど。
1:37:52	ちょっとそうな。
1:37:55	今日出される十時 17 日はそうなっていてそのエッセンスとして漠とここに書いてあると思えばいいんですか。
1:38:04	はい。宮城ニシナでございます。まずすいません私の表現があるか。
1:38:09	17 はあくまで今後どういうふうに進めていくかという、今日の時点で駄目駄目なのがわかっていたので、今後のスケジュール感を示させていただいているということです。具体的中身は 27、28 の部屋で応募の進め方部屋で、
1:38:24	やらせていただければなと思ってました。それがどういう形になるかというのをおっしゃっていただいている通りで、整理としては今、
1:38:34	例えば仮に外来って話があると思いますけど、29 とかですね、阿藤一成磯川の比較でいく、それぞれのパーツでいくと、
1:38:51	いいのか。
1:38:52	だから、20、30 ですかね。そうなんだね。Dが入ってないからな。そういう意味でいくと、
1:39:02	33 とかですかねこれも多分記載が足りないのもうちょっとちゃんと評価の中身とか前提のとか対象物がどうとっての具体を書いていきながら、
1:39:15	比較をして、整理をしていくということかと思ってます。はい。
1:39:20	その上積みというか、を示したのがさっきの分でその上積みと中身の間のギャップもありますし、中身自体の雲、まだ記載が足りてないところ

	ありますのでそういったことをしっかり整理していくんだというふうにして おりました。
1:39:40	規制直速です。ちょっとよくわからないんですけど、今移されてるページ ーは設備でしか書いてなくて先ほどの条件だったり何をやるべきかみたい なことが、
1:39:53	縦軸ではなっているものの、内容がよくわからない。
1:39:57	いうと功労かなあとは思いますが、
1:40:04	どう見ればいいんですかね。
1:40:08	はい。与儀ニシダでございます今出てるのは多分 33 ページだと思います。
1:40:15	ディー・ディー・エスアクセスルートこれをアクセスルト徳田してやること がいいのかどうかもありますけども縦に評価対象があったSEの設定の 考え方があったり溢水量の表。
1:40:31	推計があったりということでこの縦軸は多分足りないというのもありま すしあとはその右側に書くものがまだ全然足りてないということの認識も あります。あとは、一番最後に評価方法という、実際の評価のやり方み たいに書いてますけどこれも
1:40:50	一行で書いてあるだけ中身が、本当に比較できてるのかっていうところ はあると思うので、これの具体化もやりながら整理をしていければと思 ってましたのでまず縦軸はそもそも、基本設計方針なり、添付書類ない で言っている。
1:41:05	登場人物の出し方ですかですね、それに合わせてそれぞれを区切った 上でそれに対してどういうことを設計方針として設定しないといけないの かということ、
1:41:17	イデ展開してそれぞれBBSで一緒なのか、違うのかみたいなものでこ こが違うというふうには、
1:41:26	条件だし、対象物の
1:41:28	設定をですね、SA側でちゃんとやって、評価は一緒なんだからそこで合 わせればいいのか、そういったことを整理をしていくのかなというふう に思っていました。
1:41:42	はい。規制庁、日下です。やりたいことはわかりましたけど、これはど う、どうな。
1:41:49	てくんですかこの資料のリバイスで。
1:41:52	また話をしてくんですか。

1:41:57	はい。日本原燃石田でございます。ンベースでやらないと怖いなと思ってます。ただ、全部を作ってからっていうとまた、時間だけかかって、こんなじゃないっていう話もないやなので、何かをサンプルにして一緒に日数サンプルして、
1:42:15	やって、さっきの整理じゃないですけど、じゃあ、共通順位の中ではどうい整理になるのっていうところの紐付けができるようにしていきたいと思ますはい。
1:42:27	規制庁コサクですサンプルでっていう意味ではこの資料のリバイスでもいいんですけど、
1:42:35	姿勢、
1:42:36	これと形づくりの共通じゃないや十時 17 こうい整理を踏まえて添付書類はこういふうにしていきますというふうになるはずそうすると、
1:42:48	十時 17 に入るんだらうなと思ってたんですけど、何か先ほどはそうじゃないみたいなことを言われてて、今日提出の 17 には入ってなくてもいいんですけど、最終的にどう補足説明資料を作るつもりなのかを説明してください。
1:43:03	岸。はい。日本原燃石田でございますはい。補足説明資料としては 1017、最終的に設置することは、おっしゃっていただいた通りでございます。
1:43:16	どうい整理をして最終ゴールに向かっていくのかという作業の整理の進め方みたいなものをサンプルを使いながら、今後の進め方費用の中でもう 1 回ぐらいはやった方がいいかなと思う。
1:43:33	ていて、それを 2728 の今後の進め方部屋の中でセットしたいということで考えてました。その上で、十時 17 を提示をしてヒアリングに進むということで、現状考えておりました。
1:43:53	規制庁コサクです。
1:43:55	ちょっと先ほどから何回か進め方費やでって言うてるんですけど、今回進め方費やじゃないのになんでまた進め方費用に戻るのかとかっていうのがよくわかんないんですけど。
1:44:13	はい。
1:44:14	二本木板谷でございます。はい。
1:44:16	20 条でございまして私も言いながらまたおかしくなってきたなと思って、はい今回個別いやでセットしたので、今後の進め方比嘉ってのはちょっと今日出した、今後の進め方の中にそう書いてますけど、

1:44:31	それは、お1人だとしても、個別費用としてはセットします。個別で始めた以上個別個別で具体的話を展開していかないといけないのでその中で展開をさせていただくことで整理をしたいと思いますはい。
1:44:47	はい。補足です。そうしてください。明日のヒアリングはそういう、そういう資料はさておきそういう前提で話ができればと思います。
1:44:58	進め方費用としてはこういった議論をいつどうやるのかっていう話を、
1:45:03	整理をするという場だと思いますのでよろしくお願いします。
1:45:13	市長の谷です。ちょっとね、話が少しだけ外れちゃって申し訳ないですけど、僕さっきイシイのところ、DBのところでの
1:45:21	高さんを具体的な数字で言っちゃったんですけど、許可のときは数字出てたんですけど設工認だとか、マスキングしてたりして、非公開情報だったかどうかがちょっと定かじゃなくなっちゃったので、
1:45:34	ちょっと松木が情報だったら後で
1:45:36	ちょっと音声ループのところの消さなきゃいけないので、現連で後で確認してご連絡いただけますか、連絡いただけますか。
1:45:42	はい、日本イシダでございますはい。承知いたしました。
1:45:47	はい。
1:45:48	規制庁樽井です。
1:45:51	若干後の興味も入ったところであるんですけど、進め形では10時なのかな。でも十時10何か、今日出てきた資料だと8月末とかのヒアリングとかだと思うんで、
1:46:02	タイミングはちょっとまた別途調整なのかもしれないんですけど、やってくれるのかなと思うんですけど。
1:46:08	23ページからのところで、原燃として説明しておきたい事項ってありますか今日時点で結構ツジとかがあって、資料の位置付けがわかりづらかったところもあるんですけど、
1:46:19	はい、日本イシダでございますはい特にありませんというかももう個別部屋としてちゃんと成立するような資料として、整理をさせていただいて別途計上します。
1:46:31	次の部分も合わせて、
1:46:33	整理をしていただきたいと思います。こうなってしまった原因おそらく21ページの頭のさらに頭のところでここでやりたいことをちゃんとステップワイズも含めてステップも含めて、
1:46:48	整理をしてなかった原因で、結果だけがついてしまったということだと思いますので、そこも含めて整理をして、

1:46:56	個別での設定をできるような資料として、別途また提示をさせていただきます。はい。
1:47:04	はい。規制庁谷井です。今日の時点でもう細かな話あんまり今の吉井ですけどここ直してくださいねって意味ですけど例えば 34 ページで水の DPP という線の話書かれてるんですけど、
1:47:16	評価対象が同じようなものを指してそのところで DBT により言葉を変えたりとかもあるので、対象物が何かの整理をされた上で表現どうするかっていうところになると思うんですけどそういった点も含めて精査いただければと思います。
1:47:30	はい。日本原燃石田でございますはい、ありがとうございます。はい。そうですね、静的機器は静的機器だろうというふうにするのでは表現を変えなくていいものは同じものだということがわかるように、表現、整理をします。はい。
1:47:46	はい。規制庁鳥居です。他にこの資料について規制庁からあればお願いいたします。
1:47:53	店長の内村です。すいませんさっきの資料提出とかの関係で、
1:47:57	確認したいんですけど、私、
1:48:02	ので、
1:48:04	7 月 20 日というふうに書かれてた分って、結局出てきてるんですけどつけ、来るんですけどつけ。
1:48:13	ちょっと。
1:48:15	いうエリアでございます。出てませんので、はい。それも含めて、全体整理をします。浅利イソベます。はい。
1:48:25	規制庁の藤原ですよろしくお願いしますで、結局、今回の説明の中で、いろいろ足りてなかったりとかっていうことも含め、サンプルにして説明していきますとかいう話もあったので、
1:48:38	ちょっとどうなるのかなっていう気はするんですけど、
1:48:44	実のある確認ができるような資料を提示いただければ、少しでも前に進むのかなと思いますので、そうですね整理をきちんと検討されて、提出していただければと思いますよろしくお願いします。
1:48:59	はい。弓削ニシダでございます。はい。無駄なお手間を取らせないようにはい。A、やっていきたいと思います。はい。
1:49:09	規制庁コサクです。無駄な手間というかですね、原燃の方の無でな、無駄なお手間のような気がしてまして、中途半端な資料を何回作っても結局クローズしないので、それだけ作業時間食っちゃいますよと。

1:49:26	ということなんですよ。で、これまでのやりとりで 21 ページ以降の話について改めてどういうプロセスで作業を進めるのかだったり
1:49:38	十分性みたいなところを整理をしながらやっていかれるというふうには認識してますけど、
1:49:45	先ほどいすイデDの方でもアクセスルートっていう話があって、そこは、
1:49:52	あれですかね。
1:49:53	許可では話してたけど、設工認では設計方針にしていけないので、出てきてないっていうことなのか。
1:50:00	漏れがあるっていう状態なのかっていうとどっちなんですかね。
1:50:10	はい。日本原燃市田でございますはい。
1:50:14	私の方が、確かにそうですね明示的に出てなかったから、抜けたんだと思います。そういう話をしたの許可のときの記憶も私もあったので、
1:50:27	それだったらよかったのかもしれないですけど、そういうことだと思ってました。はい。
1:50:32	規制庁コサクです。その意味だと基本設計方針の断面からその許可整合の話をしてますんで、改めて許可とかでの話も見、
1:50:43	見落としがあるんだったらちょっと見ていただいて、漏れのないようにまとめいただき、その、その内容をどう扱うのかというところで改めて議論できるようにしてください。
1:50:56	そうしていかないとそのDBSAとかっていうの並びの話に、
1:51:01	までもたどり着かなっちゃうので、そういった上流からの作業ということでもよろしくをお願いします。
1:51:08	はい。乾西田でございます。はい。承知いたしました。
1:51:17	規制庁横山ですそれからの振替の方お願いした元をお願いしますけれども、まとめの時間はまた 10 分ぐらいでしょうか。
1:51:27	はい、日本インダでございます。はい。十分ほどいただければと思います。
1:51:32	はい。規制庁横山です。それで今 15 分でしたので、
1:51:36	17 時 25 分。
1:51:39	まとめの方、御振り替えの方をお願いします。
1:51:43	単独を示します。
0:00:00	録音再開しましたかをお願いします。
0:00:04	はい、日本瀬谷でございます。誰が免許を聞いた。はい。
0:00:13	すいません、ちょっと失礼しました。
0:00:17	はい。ありがとうございます。はい。



0:00:20	振り返りでございます。本当にお配りしておきますアキモト提出。
0:00:30	材料で違うところは、サイトウの設定説明文の設定等について、①は、
0:00:37	行政の然た含めて明確にすることということで、ここはどこに入ってますかとやりとりをしたものが(1)から順番に書いてあります。
0:00:47	機器に対しての気圧差だったりばい煙だったりか外部衝撃でのいろんな要求が絡むので、そういったものの分類等説明の関係と、
0:00:58	ということ、あとは、
0:01:01	制度の関係ですね、農家が片括弧 4 に入っていないもの。
0:01:05	阿藤。
0:01:07	(6)から(6)の何年かするGB、これ安全以外のGBですけど、そういったものも、火災防護との関係含め、5 対象棟の中にいえるなりナカいろんなやり方があると思うんでそこ説明内容を含めた上で、分類の整理をしていくと。
0:01:25	ということ、あとは、
0:01:30	1000 円から除外するみたいな含むと書いてあるものをこういったものの方(8)ですけど、
0:01:36	含まれているのは何かということが漏れ、抜け漏れないようにということと、何がそこに入っているかが共通認識を持てるように書くということかと思ってます。
0:01:48	はい。あと、片括弧中で、耐震評価のですねこれはまず耐震評価設備として何を対象にするかと。
0:01:57	いうこと考え方をしっかりと整理をするということだと思いますそれに応じて、多分どこにその分類が設定されるかも含めて決まると思いますので、まず、ここで表現したものが何なのかをちゃんと明確にすることかと思ってます。
0:02:11	それがクラタ(12)も同じだと思ってます。
0:02:17	という 6 月のところは許可をやったときの考え方とそごがないように整理をさせていただきます。
0:02:25	あと個別に出してるものは監視カメラを特出しで書いてますけど他のものの中であわせて条件として説明するものは、共通的なものかということも含めて、
0:02:39	整理をしていくということかと思ってます。
0:02:42	この一番頭にあって欲しくてなかったのが、この作業をやる前に、全体のやるべきこと、作業のプロセスですかね、そういったことを明確にして、ゴールとの関係を

0:02:57	明らかにするということの、
0:02:59	をまずちゃんとやるということだと思ってます。これは私の方でちゃんとやってその作業が、この通りになってるかっていうのをチェックしていくということかと思ってます。
0:03:10	はい、別途都丸。
0:03:13	2番はMOXと再処理の共用の部分ですね再処理で整理をしていくときに、
0:03:18	どういう説明をMOXの方の共用の部分をしていくのかというのは、
0:03:24	共通の中での整理の仕方だったりあとこの設計説明ぶりの整理の中での仕分けの中でも含めて、考え方をちゃんと明示をするということかと思ってます。
0:03:37	あとMOXの方の設計SAの設計への説明分類の方は最初のSAの整理を待つということにしてますけども、
0:03:46	②番のように共用する部分ではセガワでやる部分あれですけども、MOX特有の部分は並行して整理を、現状やっている他の。
0:03:56	設計説明文の考え方と合わせながら整理を進めていくということですよ。
0:04:02	はい。
0:04:03	④番は、アクセスルートの話で、屋外、建屋と、
0:04:08	変えてある屋外建屋だけ。
0:04:10	書いてあった部分だと全体的なアクセスルートの対象物が抜けたりすると屋内側にアクセスルートがないということ、全体の整理と、
0:04:20	ということかと思ってます。
0:04:22	はい。⑤番は、
0:04:27	何だけ。
0:04:31	重要な定数の関係。はい。数名とちょっと全体として同じものが重複したいということがこの整理、まず全体のステップをちゃんと明確にして、
0:04:43	どこでどういうことを明確整理していくのかというのを、
0:04:46	しっかりと立てた上でそれとの関係でこの17ページみたいなSAの整理ですね、説明の内容といったもの等対象設備当院セイリガク整理を、
0:04:58	詰めのをやっていくということかと思ってます。
0:05:02	はい。⑥番。
0:05:06	性悪説レートはですね正とDで、一緒のことなんじゃないのかということの整理を、許可制度も含めて整理をした上で、抜け漏れなくやっていくということかと思ってます。

0:05:18	あと 1017 での整理、で示すものとの関係ですね、ヒアリングの設定だったり資料の提示だったり、いうことを全体整理をさせていただきます。
0:05:30	それなら⑦番も同じかと思います。はい。
0:05:33	以上です。
0:05:35	規制庁の田尻です。
0:05:38	やるからそっちになって、条文ごとの星取表っちゅうかどこでどの条文関連しますよみたいな整理の表を作りましょうっていうのは、
0:05:50	ここに書いてないけどもオクスナガワイデヤマダっていう話でしたっけ。
0:05:54	いえ、日本原燃志田でございます書かないと駄目ですねすいません抜けてます。
0:05:58	あれですね、
0:06:01	どこの、
0:06:03	分類でどういったことの条文を閉めたら説明しなきゃいけないかって関連条文と多分説明内容、概略を多分整理してマトリックス行った上で、
0:06:13	どことどこがジョイントできるかみたいなものを整理をしないといけないんでそれは項目として挙げておきます。はい。
0:06:25	規制庁コサクです。今の点が抜けたのもおそらく丸一井のなかー。
0:06:31	での整理がテストは、これまでと違うからっていうことがあるような気がするんですけど。
0:06:40	我々からのコメントとしてはこう、
0:06:45	一つ一つ話はしましたけど、
0:06:48	その視点なり考え方っていうのは明確になるように幾つかこの何か類型的に、
0:06:55	話をしたはずーなんですよね。で、ある程度、イシハラさんの方で、この今列記されてるのを摘みながら、
0:07:06	並べ替えなりもしつつ話をされたので、佐原さん自体は認識されてるんだと思うんですけどこのメモではどうやってもそこが明確にならないと思う。
0:07:17	ですけどそのあたりは、
0:07:20	どうな、どうしていけばいいんですかね。
0:07:26	はい、米屋でございます。はい。ちょっと当社側のメモの作りで、なり、それをチェックするメンバーなりの、
0:07:41	レベル感を合わせていかないといけないと思ってます。提出が違うのがすみません言いますと、事業部でそれぞれ、

0:07:50	今日はこっちの前、次回はこっちって言って分けてまして、どちらがどちらというわけでは言いませんけど、それによって差が生じているんだと思ってます。
0:08:02	はい。これ、正直ですねホワイトボードにカクウたものを映しながらかつ中身を知っていてそれをアレンジしていくという作業を全部総合的にやって、答えに導かないといけなくて、
0:08:18	ホワイトボード書く人間がレベルが低いと、こんな形になるんですが、只野、言ったことを列挙する形になってしまうので、そのレベルも、
0:08:31	いろんな人間がちゃんとできるように、
0:08:33	上げていかないといけないのかなと思ってました。はい。
0:08:38	はい。規制庁コサクです。よろしくお願いします。
0:08:42	その意味妥当今、書き殴った形での片括弧 123 というものがどういう趣旨だったのかっていうので累計をして、その趣旨以降で、対策、対応としてはこういう考え方で一通り、
0:08:57	まとめられるよねとかっていう議論をこの後でもしっかりと振り返っていただいて、作業方針とかですねそういうのが明確になるようにしていただければと思います。それで、
0:09:10	特に明文化しといて欲しいのが先ほどのタジリの言ったところで、
0:09:16	宇都チェック行ったことがその表でまとめられ、それによって再確認なりをして確定していけるってということだと思いますのでよろしくお願いします。
0:09:29	はい。日本原燃石田でございます。はい、ありがとうございます。私も覚えてるうちにそういうことをやっておかないと、フォローもできないので、具体的なアクションにちゃんと繋がるように、整理をしていきます。はい。
0:09:48	規制庁カミデです
0:09:51	多分大丈夫だと思うんですけど、補足で言うと、明日の資料ですけど、共通 12 のコメントリストみたいについてきてんですよね。今回のメモみたいに、だーっと殴りがいたもの書こう。
0:10:06	ぱぱっと耐震でも 5 項目ぐらい出てるんですけど、
0:10:10	対応方針見たら全部ここ 2 オオハシMaaSみたいな感じで、全部一緒に飛ばしちゃってるんですね。なんでその、
0:10:20	要は、対応方針として、こちらも連携をして伝えて、ある程度累計できるように伝えているつもりなので、そのあたりを、対応方針イメージしてもらって絵も作る。またその

0:10:35	コメントリストにまとめる時に類、ある程度また累計をしてということをしてしないと、あまり意味のないコメントリストみたいのがどんどんきちゃうかなと思いますので、
0:10:48	対応いただければと思います。
0:10:52	はい、宮城西原でございます。承知いたしました。
0:11:00	規制庁横山です。全体通し規制庁カーか確認とありますでしょうか。
0:11:11	原燃の方から、全体通して何かありますでしょうか。
0:11:17	年齢は特にございません。
0:11:20	はい規制庁ヨコヤマです。それではこれで本日のヒアリングを終了します。録音を停止します。